



教員免許更新制

# 免許状更新講習

令和3年度 受講者募集要項

身体の障がい等により受講上特別な措置を希望する方は4月23日(金)までに本学へ相談してください。(本文P.8参照)

新型コロナウイルス感染症予防対策のため、「必修講習」「選択必修講習」はオンデマンド形式で実施することとなりました。

「選択講習」については、現時点では対面で実施を予定していますが、状況により変更等が生じる可能性があります。



国立大学法人

大阪教育大学

# 大阪教育大学更新講習 受講手続きの流れ

## ① 受講者 I D 取得

大阪教育大学の免許状更新講習のホームページから免許状更新講習管理システム（以下システム）にアクセスして受講者 I D を取得してください。



## ② システム上で講習をWEB予約

予約は下記期間にシステム上で先着順に受け付けます。電話、FAX 等では受付できません。

予約数が定員に達するとキャンセル待ちの登録ができます。

第 I 期第 1 次：5 月 7 日（金）21 時～5 月 13 日（木）

第 I 期第 2 次：6 月 5 日（土）21 時～6 月 9 日（水）

第 II 期：6 月 30 日（水）21 時～7 月 5 日（月）



## ③ 「受講申込書」「受講対象者証明書」の提出

下記期限までに書類が提出されない場合、WEB 予約は自動的に取り消されます。

第 I 期第 1 次：5 月 18 日（火）必着

第 I 期第 2 次：6 月 15 日（火）必着

第 II 期：7 月 13 日（火）必着



## ④ 受講料の支払い

書類提出後 1 週間程度でコンビニ払い用の受講料請求ハガキが郵送されます。

下記期限までに受講料が支払われない場合、申込は自動的に取り消されます。

第 I 期第 1 次：5 月 28 日（金）

第 I 期第 2 次：6 月 24 日（木）

第 II 期：7 月 21 日（水）



## ⑤ 受講決定

受講料支払いが確認でき次第、「受講決定メール」が配信されます。

なお、受講料支払確認作業には、支払日から 1 週間程度時間を要します。



## ⑥ 講習受講

システムから受講票を印刷し、顔写真を貼付して講習当日に必ず持参してください。



## ⑦ 履修証明書の発送

第 I 期分：10 月 29 日頃（必修講習、選択必修講習分）

9 月 17 日頃（選択講習分）

第 II 期分：11 月 4 日頃



## ⑧ 更新手続き

各都道府県教育委員会（免許管理者）から更新講習修了確認申請書等を入手し、自身の更新手続期間中に手続きを行ってください。

3 ページ

「3. 受講申込」  
参照

→7 ページ

「4. 受講準備等」参照

→8 ページ

「5. 履修認定」参照

# 目次

1. 免許状更新講習の概要	2
2. 受講対象者（受講資格）	2
3. 受講申込	
（1）各種手続期限	3
（2）受講申込手順（WEB予約，受講料支払等）	3
（3）受講申込上の留意事項	6
（4）受講申込者の個人情報の取り扱い	6
（5）受講料の返還請求	7
4. 受講準備等	
（1）受講票の印刷	7
（2）教材等の準備	7
（3）当日持参する物品等の準備	7
（4）出席確認	7
（5）保険の加入	7
5. 履修認定	
（1）認定方法	8
（2）認定結果の通知	8
6. 受講に際しての留意事項等	
（1）受講上特別な措置を必要とする方の事前相談	8
（2）講習を中止する場合	9
（3）受講を認めない場合	9
（4）新型コロナウイルス感染症について受講者の方へお知らせとお願い	10
（5）事後アンケート	10
（6）講習会場	11
7. 令和3年度大阪教育大学免許状更新講習一覧及び講習の日程	
（1）講習一覧	12
（2）講習の日程	18
8. 受講申込書類送付時チェック表・封筒宛名票	19
9. 受講対象者証明書の証明者	20
10. キャンパスマップ	21
11. 講習詳細情報（抜粋）	22

## 1. 免許状更新講習の概要

平成19年に改正教育職員免許法が成立し、平成21年4月から教員免許更新制が導入されました。本学では、教育と研究の蓄積を活かした免許状更新講習を次表のとおり第Ⅰ期と第Ⅱ期に区分して開設します。講習では学問研究の先端的知識と情報を共有し、その時々で教員に必要な最新の知識・技能を受講者が身につけることを目指します。

第Ⅰ期	7, 8 月実施
第Ⅱ期	9 月実施

講習区分	講習時間数(所要日数)	受講料	講習時期
必修講習	6 時間(1 日)	6,000 円	第Ⅰ期, 第Ⅱ期
選択必修講習	6 時間(1 日)	6,000 円	第Ⅰ期, 第Ⅱ期
選択講習	6 時間(1 日)	6,000 円	第Ⅰ期, 第Ⅱ期

※講習情報については12ページ「講習一覧」及び22ページ「講習詳細情報(抜粋)」を参照してください。

※本学では、**法定の必修6時間、選択必修6時間、選択18時間(計30時間)を超える受講申込はできません。**ただし、新免許状所持者のうち複数の対象職種(教諭, 養護教諭)の免許状を有する方については、選択講習を対象職種ごとに合計18時間となるまで受講申込ができます。

## 2. 受講対象者(受講資格)

受講対象者は、以下の①から⑩のいずれかに該当し、かつ、A又はBに該当する方です。

- ① 現職教員(校長, 副校長, 教頭を含む。ただし, 指導改善研修中の者を除く)
- ② 実習助手, 寄宿舎指導員, 学校栄養職員, 養護職員
- ③ 教育長, 指導主事, 社会教育主事, その他教育委員会において学校教育又は社会教育に関する指導等を行う者
- ④ ③に準ずる者として免許管理者が定める者
- ⑤ 文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程の教員
- ⑥ 教員採用内定者
- ⑦ 教育委員会や学校法人などが作成した臨時任用(または非常勤)教員リストに登載されている者
- ⑧ 過去に教員として勤務した経験のある者
- ⑨ 認定こども園及び認可保育所に勤務する保育士
- ⑩ 幼稚園を設置している者が設置する認可外保育所などで勤務する保育士

### A 旧免許状(平成21年3月31日までに授与された普通免許状又は特別免許状)

教諭免許状又は養護教諭免許状を持つ方で、以下の生年月日の方

令和4年3月31日に修了確認期限となる者	令和5年3月31日に修了確認期限となる者
昭和31年4月2日 ~ 昭和32年4月1日	昭和32年4月2日 ~ 昭和33年4月1日
昭和41年4月2日 ~ 昭和42年4月1日	昭和42年4月2日 ~ 昭和43年4月1日
昭和51年4月2日 ~ 昭和52年4月1日	昭和52年4月2日 ~ 昭和53年4月1日

※修了確認期限を延期された方で、延期後の修了確認期限の2年2ヶ月前~2ヶ月前の期間内にある方、または教職につく予定の方で所持する免許状の修了確認期限が過ぎている方についても受講することができます。

## B 新免許状（平成 21 年 4 月 1 日以降に授与された普通免許状又は特別免許状） 免許状の有効期間満了日まで 2 年 2 ヶ月の期間内にある方

旧免許状は、免許状所持者に修了確認期限が定められています。旧免許状の所持者が新たに免許状を取得した場合も旧免許状として授与されます。最初の修了確認期限は原則として生年月日で定められます。

新免許状は、免許状自体に有効期間が定められています。複数免許を有する場合、最も遅い有効期間に統一されます。新免許状について、詳細は文部科学省の以下のアドレスでご確認ください。

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/koushin/002/1314443.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/002/1314443.htm)

### 3. 受講申込

#### (1) 各種手続期限

区 分	WEB予約期間	申込書類送付期限	受講料支払期限
第Ⅰ期	第1次 5月7日(金)21時～5月13日(木)	5月18日(火)必着	5月28日(金)厳守
	第2次 6月5日(土)21時～6月9日(水)	6月15日(火)必着	6月24日(木)厳守
第Ⅱ期	6月30日(水)21時～7月5日(月)	7月13日(火)必着	7月21日(水)厳守

※先着順受付のため、WEB予約期間のそれぞれの初日は例年アクセスが集中します。

※第Ⅰ期第2次では、第Ⅰ期第1次で定員を満たさなかった講習のみ募集します。

※申込書類が送付期限内に届かないときは、WEB予約が自動的に取り消されます。

※受講料が支払期限内に支払われないときは、受講申込が自動的に取り消されます。

※受講申込者が最少催行人数に満たない場合、受講決定後であっても当該講習を中止し、申込者にご連絡します。

最少催行人数 必修講習，選択必修講習：10人 選択講習：5人

※都道府県，生年月日，出身大学等による優先受付はありません。

#### (2) 受講申込手順（WEB予約，受講料支払等）

受講申込は、本学更新講習ホームページ上の**免許状更新講習管理システム**（以下「システム」という。）を使用し、**先着順**で以下の手順により受け付けます。システムの使用方法については、本学の更新講習ホームページに掲載の「申込手順マニュアル」を参照してください。

##### ① システムによる受講者情報の登録（受講者IDの事前取得）

i) **WEB予約受付開始日以前**にシステムに受講者情報を登録して、**受講者IDを取得してください**。ただし、2019年度以降に取得したIDがある場合は新規登録せず、②以降の手続きをしてください。上記以外の過去のIDは無効になっていますので、新規登録してください。

ii) ID取得後に連絡先住所，電話番号，メールアドレス等が変更となる場合は、その都度システムで修正してください。

iii) メールアドレスは、システムからの自動送信メール，緊急一斉連絡や受講者への個別連絡に使用します。**確実に受信できるメールアドレスを登録してください**。



## ② システムによる講習のWEB予約

システム上で講習区分毎にWEB予約を行います。

**先着順受付**のため受付開始時刻にはアクセス集中により、ページ読込に時間がかかることが予想されます。その際は何度も更新ボタンをクリックせず、画面が切り替わるまでお待ちください。

WEB予約完了後、「予約完了メール」が自動配信されます。

メールが届かない場合は登録したアドレスに誤りがないか、迷惑メールに分類されていないかご確認ください。

なお、申込者数が受講定員に達した場合、キャンセル待ち登録ができます。**キャンセルが発生した際に、キャンセル待ち登録者全員にお知らせメールが一斉配信され、そこから先着順で予約することができます。**



## ③ システムによる事前アンケートの回答

受講者の属性、ニーズ及び学習動機を大学が把握すること、また、受講者が自身の教職経験を振り返る機会とすることを目的とし、事前アンケートを実施します。

なお、事前アンケートでのご希望にはお応えできない場合もあることを予めご了承ください。



## ④ システムによる受講申込書類の印刷

WEB予約完了後、システム上で「免許状更新講習受講申込書」と「受講対象者証明書」を出力し、**必ずA4判の用紙に片面印刷**してください。



## ⑤ 受講対象者証明書の取得と顔写真の準備

i) システムから印刷した受講対象者証明書により、21 ページ「受講対象者証明書の証明者」に掲げる証明者の証明印（公印）を取得してください。

ii) 「受講申込書」と受講決定後に印刷できるようになる「受講票」には、同じ顔写真(縦 36～40 mm, 横 24～30 mm。カラー・白黒いずれでも可)の貼付が必要です。

第Ⅰ期と第Ⅱ期の講習を申し込むと、受講票が複数枚になることがあり、その場合はそれぞれに顔写真の貼付が必要となります。



## ⑥ 受講申込書類の郵送

i) **受講申込書**には、システムに登録した内容が記載されています。20 ページの「受講申込書類送付時チェック表」により誤りがないか確認・押印の上、**受講対象者証明書**とともに**期限 (3 ページ(1)記載の申込書類送付期限参照) 必着で本学に郵送**してください。

ii) 送付封筒には**角2封筒** (240×332 mm, A4 判の用紙を折らずに封入できるもの)を**必ず使用**してください。

iii) 送付封筒には、送付時チェック表下段の「封筒宛名票」を切り取り、裏面をのり付けし剥がれないよう**確実に貼付**してください。差出人欄の住所、氏名は**必ず記入**してください。

iv) 受講申込書類が受理されると、「受付完了メール」が自動配信されます。

(注) 受講申込書類が送付期限内に届かないときは、WEB予約が自動的に取り消されますのでご注意ください。



## ⑦ 受講料の支払い

- i) 受講申込書類受理後、1週間程度でシステムに登録の住所宛に受講料請求ハガキを郵送しますので、期限内（3ページ(1)記載の受講料支払期限参照）にコンビニエンスストアでお支払いください。

※受講申込書類受理後、1週間以上経過しても受講料請求ハガキが届かない場合は、システムに登録した住所をご確認の上、大阪教育大学 更新講習担当（電話 072-978-3558）までご連絡ください。

**(注) 受講料請求ハガキに記載された支払期限を過ぎると、コンビニエンスストアでの受付が一切できなくなります。その場合、自動的に受講申込が取り消されますのでご注意ください。(受講申込書類は返却いたしません。)**

- ii) 受講料の額は以下のとおりです。

必修講習, 選択必修講習, 選択講習 (6時間)	6,000円
--------------------------	--------

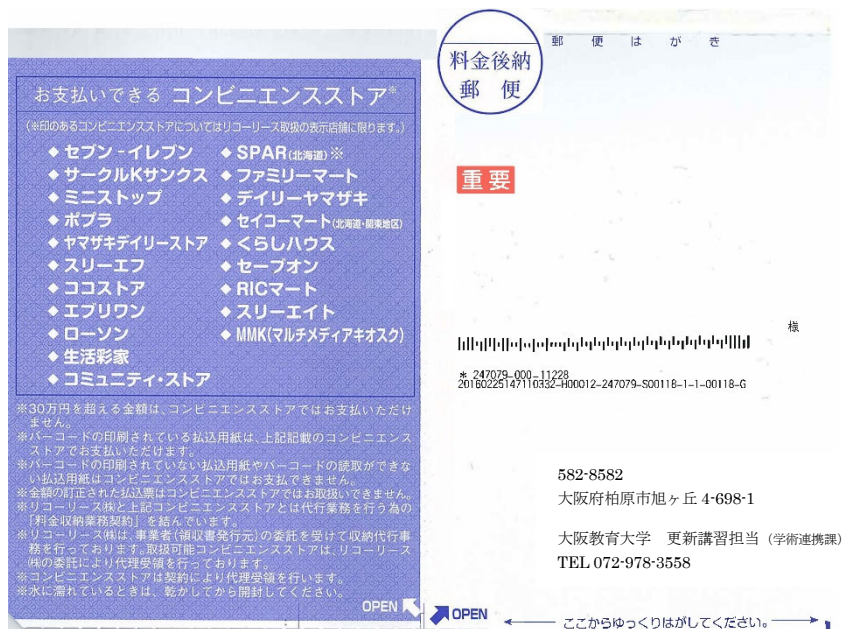
※受講料以外に、フィールドワークなど、学外で講習を行う際の入館料や交通費などが必要となる講習があります。その場合は講習当日に実費を徴収します。

- iii) 受講料の額が10,000円未満のときは66円、10,000円以上30,000円以下のときは110円の収納手数料が必要です。

※複数講習を申し込んだ場合、申込書類を別々に提出すると講習毎に受講料請求ハガキが発行されることがありますので、ご注意ください。

※支払時に受け取る「払込金受領証」は、やむを得ず受講をキャンセルする場合の受講料返還請求書に添付する必要がありますので、大切に保管してください。

### 受講料請求ハガキ【見本】



## ⑧ 受講決定

- i) 支払期限内の受講料支払いが確認でき次第、「受講決定メール」が自動配信されます。  
なお、**受講料支払確認作業には、支払日から1週間程度時間を要します**ので予めご了承ください。

- ii) 受講決定後はシステムから受講票を印刷し、受講申込書に使用したものと同じ顔写真を貼付して、講習当日に必ず持参してください。

### (3) 受講申込上の留意事項

#### ◎講習の選び方

- ① 選択講習では対象職種（教諭，養護教諭，栄養教諭）を設定しており，ご自身の職種に対応した講習の受講が必要です。ただし，本学では栄養教諭対象の選択講習は実施しません。

区 分		対象職種に「教諭」を含む講習 18 時間	対象職種に「養護教諭」を含む講習 18 時間
旧免許状 所持者 (現職教員)	教諭の職にある方	○	
	養護教諭の職にある方		○
旧免許状 所持者 (現職教員 でない方)	教諭の免許状のみの所持者	○	
	養護教諭の免許状のみの所持者		○
	教諭・養護教諭両方の免許状所持者	○(いずれか一方)	
新免許状 所持者	教諭の免許状のみの所持者	○	
	養護教諭の免許状のみの所持者		○
	教諭・養護教諭両方の免許状所持者	◎(両方) または対象職種に「教諭」・「養護教諭」の両方を含む講習を受講	

※教諭には特別支援学校教諭を含みます。

複数の免許状をお持ちの場合，詳細は文部科学省の以下のアドレスでご確認ください。

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/koushin/001/1315296.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/001/1315296.htm)

- ② 選択講習では①の対象職種に加え，対象校種（幼，小，中，高，特支），教科を設定しています。（例「中高（数学）」等）。受講者の希望と講習内容とのミスマッチを防止する目的で設定していますので，申込の際の参考としてください。
- ・複数の学校種・教科の免許状を有する方は，主に用いる，または用いることとなると考えられる免許状に対応した講習を受講することが求められています。
  - ・特別支援学校に所属する方は，特別支援学校教諭を対象とする講習，また，有する免許状（幼，小，中・高の各教科等）に相当する講習のどちらでも受講することができます。
- ③ 必修・選択必修講習では，対象校種（幼，小，中，高）を設定している場合があります。この場合，対象校種でない方の受講は可能ですが，講習内容は当該対象校種向けですので，ご注意ください。

### (4) 受講申込者の個人情報の取り扱い

本学では，申込書類から取得した個人情報及び認定試験の実施により取得した個人情報について，下記の目的に限り利用します。

- ・講習受講及び履修認定に関する業務（業務を円滑に行うため，業務の一部を外部に委託することがあります。この場合，必要な個人情報の一部を提供しますが，委託先との間で適切な取扱いに関する契約を締結します。）
- ・都道府県教育委員会から，履修認定に関する照会があった場合



## (5) 受講料の返還請求

受講料支払後、次のア) による受講辞退、またはイ) による講習中止の場合、納入された受講料を返還します。ただし、ア) の場合は**事務手数料 (3,000 円)** を控除した額となります。

辞退の申出があったとき、または講習中止のときは、メールまたは文書により返還請求方法をお知らせします。

ア) **受講者の事情による受講辞退で、受講開始日の 3 日前** (土日祝等業務を行わない日を除く。)

**の正午まで**に連絡を行い、承認された場合

イ) 9 ページ 6. (2) 講習を中止する場合及び(3)受講を認めない場合中①に該当する場合

なお、受講料返還の時期は、受講辞退の申出時期にかかわらず、令和 3 年度の更新講習関係日程が終了する **11 月下旬に一括して返還手続きを行います**のでご了承願います。

また、受講料を返還する場合でも受講申込書類は返還いたしません。

上記に該当する場合は、大阪教育大学 更新講習担当 (電話 072-978-3558) までお問い合わせください。

## 4. 受講準備等

### (1) 受講票の印刷

受講票は、受講決定後にシステムから印刷が可能となります。**受講票には、受講申込書に貼付した顔写真と同じものを貼付し、受講当日に忘れず持参してください。**

受講票の印刷方法は、更新講習ホームページに掲載の「申込手順マニュアル」をご覧ください。

### (2) 教材等の準備

選択講習において、講習で使用する教材等を受講者自身が準備しなければならない講習があります。

**教材等の準備の有無及び準備物については、事前に必ず、22 ページ「講習詳細情報 (抜粋)」及びシステム掲載の講習詳細情報でご確認ください。**

### (3) 当日持参する物品等の準備

- ① 受講票
- ② 筆記用具
- ③ 講義にあつては温度調節のしやすい服装 (着席位置によって空調の効きに差が出るため) 実技を伴う講習にあつては、受講に適した服装など (体育であればジャージ等)
- ④ 講習により持参することが指示されている教材など
- ⑤ フィールドワークなど、学外での講習の場合、入館料や交通費など

### (4) 出席確認

講習会場の各講義室の前に、受講者出席簿を準備しています。遅刻等の確認を行いますので、入室前に受講者出席簿に氏名を記入してください。講義形式の講習については、原則として自由席です。

講習アシスタントが、講習中に受講申込書及び受講票により、本人確認を行いますのでご協力ください。

### (5) 保険の加入

講習受講に係る保険については、各受講者が必要に応じて加入してください。

## 5. 履修認定

### (1) 認定方法

講習に対する履修認定は、必修講習、選択必修講習、選択講習のそれぞれについて、**出席状況及び認定試験の成績に基づいて行います。**

・出席状況

- ① **更新講習の履修認定には、所定の時間数の受講が必要です。遅刻、欠席、早退等は認められませんのでご注意ください。**
- ② 必修講習は6時間(1日間)、選択必修講習は6時間(1日間)、選択講習は6時間(1日間)で構成されています。いずれの講習においても全てのプログラムを受講しなければ認定できません。

・認定試験

- ① 認定試験は、講習で取り扱った事項について最低限の理解が得られたことを確認するためのものです。
- ② 認定試験は、講義ごと、あるいは各講習の終了時に実施します。また、試験の方法は、筆記試験、口頭試験、実技考査、あるいはそれらの組み合わせにより行います。講習詳細情報(抜粋)、システム掲載の講習詳細情報で確認してください。認定試験時には、受講票を机上に提示してください。
- ③ 認定試験中に不正行為等があった場合、当該講習の認定は受けられません。

### (2) 認定結果の通知

所定の講習時間を受講し認定試験に合格した方には、以下の時期に履修証明書を発送します。

第Ⅰ期分：10月29日頃(必修講習, 選択必修講習), 9月17日頃(選択講習)

第Ⅱ期分：11月4日頃

## 6. 受講に際しての留意事項等

### (1) 受講上特別な措置を必要とする方の事前相談

身体に障がいのある又は、病気その他の理由で受講上特別な措置を希望する方は、原則として、以下の期間内に、所定の様式により、本学へ相談してください。

1. 相談受付期間 4月23日(金)まで
2. 様式 本学更新講習ホームページからダウンロードしてください。  
<https://osaka-kyoiku.ac.jp/foreducator/renkei/koushin/index.html>

#### <相談書類提出先>

大阪教育大学 更新講習担当(学術連携課)

住所：〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1

TEL：072-978-3558 FAX：072-978-3554(電話対応時間 平日8:30~12:00 13:00~17:15)

E-mail：koushin@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

## (2) 講習を中止する場合

気象警報の発令、自然災害や交通機関の運休により、講習の実施を中止する場合があります。その際、**本学の更新講習ホームページにて情報を公表しますので、ご確認願います。**原則として、メールによる連絡は行いません。

講習を中止した場合、次表の日程により振替実施する予定です。

講習開設日の区分	振替実施予定日
7月22日から8月23日の間に開設する講習	8月28日(土)、8月29日(日)
9月4日から9月19日の間に開設する講習	9月25日(土)

## (3) 受講を認めない場合

① 以下の場合には、講習の受講を原則として認めませんので、ご了承ください。

なお、その際には、振替可能な他の講習へ振替、又は納入された受講料を全額返還します。

ア 学校感染症に感染、又はその疑いのある場合

※学校感染症……学校保健安全法施行規則第18条で定められている「学校において予防すべき感染症」

学校感染症の例

- ・インフルエンザ（新型含む。）、百日咳、麻疹（はしか）、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）、風疹、水痘（みずぼうそう）、咽頭結膜熱（プール熱）、結核、腸管出血性大腸菌感染症（O157など）、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎等

なお、次の疾患についても、受講を認めない場合があります。

- ・溶連菌感染症、ウイルス性肝炎、手足口病、伝染性紅斑、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ感染症、感染性胃腸炎、伝染性膿痂疹（とびひ）等

イ 講習会場内又は来学途中の事故等による外傷の程度がひどい場合等、本学が受講困難と判断した場合

ウ その他、本学が受講困難と判断した場合

② 以下の場合には、講習の受講を認めませんので、ご了承ください。

なお、その際には、納入された受講料は返還しません。

ア 講習内容に相応しくない服装、様態、態度等であると本学が判断した者

イ 公序良俗に反すると本学が判断した者

ウ その他本学が受講不適切と判断した者

#### (4) 新型コロナウイルス感染症について受講者の方へお知らせとお願い

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、大阪教育大学では以下のような対応を行って免許状更新講習を実施します。新型コロナウイルス感染症の状況によっては、対面講習の中止や実施形態を変更する場合があります。最新の情報は本学のホームページにてお知らせいたしますので、必ずご確認ください。

(<https://osaka-kyoiku.ac.jp/foreducator/renkei/koushin/index.html>)

##### ① 受講について

- ・新型コロナウイルスに罹患し、講習日に入院中または宿泊施設において療養中の方や、風邪症状のある方で、講習当日37.5度以上の発熱がある方は、感染症拡大予防の観点から受講をお断りします。

##### ② 手洗い、うがい、マスクの着用について

- ・基本的な感染症予防対策である手洗い、うがいの励行等体調管理に十分注意して免許状更新講習に臨んでください。
- ・講義室等の入口等にアルコール消毒液を設置しますので、手指消毒にご協力ください。
- ・講習当日はマスクの着用をお願いします。着用されない方については受講をお断りすることがありますので、ご了承ください。
- ・着用されたマスクは、講習会場内で廃棄しないでください。

##### ③ 体調管理について

- ・受講の7日程度前より、体温測定を実施いただき、必ず体調の確認を行ってください。発熱、咳、倦怠感、呼吸器症状、味覚や嗅覚の違和感、関節の痛み、下痢等の症状がある場合は、速やかに医療機関で受診し、指示に従ってください。
- ・講習中に体調不良を感じた際は、速やかに講師等に申し出てください。
- ・その他、講習前に受講に関して質問等あれば下記までご連絡ください。

大阪教育大学 更新講習担当（学術連携課）

住所：〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘 4-698-1

TEL：072-978-3558 FAX：072-978-3554（電話対応時間 平日 8:30～12:00 13:00～17:15）

E-mail：koushin@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

上記の理由から受講できなかった方については、受講料を返還致します。

#### (5) 事後アンケート

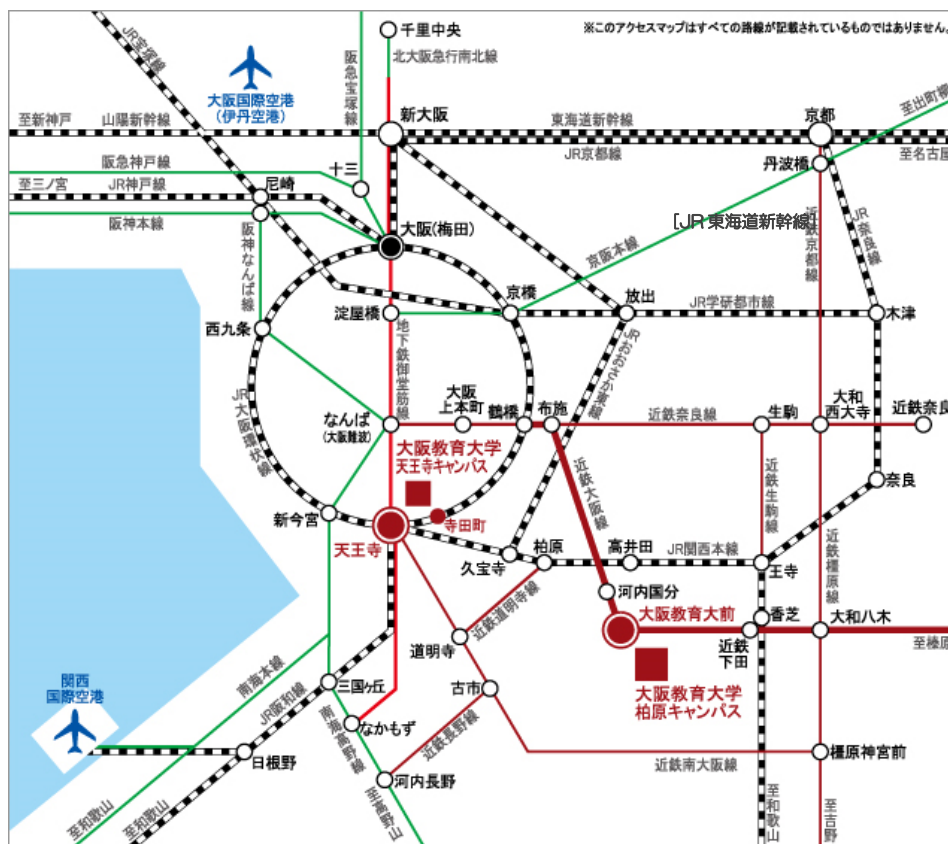
免許状更新講習の改善を目的として、講習終了後に、講習内容・方法、講習の運営状況等について、アンケートを実施します。ご協力くださいますようお願いいたします。

## (6) 講習会場

会場	所在地
天王寺 キャンパス	〒543-0054 大阪市天王寺区南河堀町 4-88 JR天王寺駅, 地下鉄天王寺駅, 近鉄南大阪線大阪阿部野橋駅下車, 北東へ 450m。 JR寺田町駅下車, 西へ 350m。 会場本部電話番号 06-6775-6694
柏原 キャンパス	〒582-8582 柏原市旭ヶ丘 4-698-1 近鉄大阪線大阪教育大前駅下車, 南東へ 650m。 会場本部電話番号 072-978-3558

- ※1 受講場所は受講票に記載されている掲示場所で、講習当日確認してください。
- ※2 受講票に記載された会場以外では受講できませんので、注意してください。
- ※3 会場へは、電車、バス等の公共交通機関を利用することとし、原則として自家用車での入構を禁止します。
- ※4 キャンパス内の食堂席数に限りがあり混雑が予想されますので、各自で弁当等持参されることをお勧めします。また、新型コロナウイルス感染症が拡大した場合についての、食堂の営業は未定です。
- ※5 **本学構内は全面禁煙**です。
- ※6 講習当日のお問い合わせ等については、上記会場本部へお願いします。

### 講習会場所所在地略図



7. 令和3年度大阪教育大学免許状更新講習一覧及び講習の日程

(1) 講習一覧

① 必修講習（全ての受講者が受講する領域）

No.	開設講習名		開講日程	試験期間	試験方法	会場	定員	対象校種	対象職種	講習形態	履修証明書 発送時期
1	教育の最新事情		7月20日～9月10日	9月11日～9月15日	郵送による筆記試験	オンデマンド	2,000	全校種	教諭 養護教諭 栄養教諭	オンデマンド講義	10月末頃
	教育の最新事情は以下の内容で構成されています										
	領域1	子どもの変化と教職についての省察									
	領域2	特別支援教育の現状と課題									
領域3	子ども理解の教育心理学										

② 選択必修講習（受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域）講習時間は6時間です。

No.	開設講習名		開講 日程	試験期間	試験方法	会場	定員	対象校種	対象職種	講習形態	履修証明書 発送時期
1	「Society5.0時代の学校をめぐる変化」、「学校の危機管理と課題」		7月20日～9月10日	9月11日～9月15日	郵送による筆記試験	オンデマンド	1,500	全校種	教諭 養護教諭 栄養教諭	オンデマンド講義	10月末頃
2	「組織的対応の必要性和チーム学校づくり」、「学校の危機管理と課題」						1,500	全校種			
3	「教育相談－学校生活で苦戦する子どもへの具体的な支援－」						1,500	小・中・高			

※1 各講習の詳細情報は、講習詳細情報（抜粋）を参照してください。

**※令和3年度の免許状更新講習の「必修講習」「選択必修講習」は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、オンデマンド形式で実施することとなりました。精細はホームページでお知らせします。**

③ 選択講習（受講者が任意に選択して受講する領域）

※新型コロナウイルス感染症の影響により、講習を中止・変更等する場合がございます。

最新の情報は本学ホームページに順次掲載いたしますので、ご確認いただくとともに、ご不明な点はお問い合わせください。

講習時間：6時間（1日間）

No.	開設講習名	開講日程	講習形態	定員	講習会場	対象校種・教科・領域	対象職種	講習時期	履修証明書 発送時期	備考
1	幼小をつなぐ学びと遊びのカリキュラムマネジメント	7月22日	講義・実習	32	天王寺	幼・小	教諭	I期	9月17日頃	
2	特別支援教育の現状と課題1	8月4日	講義	65	柏原	幼・小・中・高・特支・養護	教諭 養護教諭	I期	9月17日頃	
3	特別支援教育の現状と課題2	8月6日	講義	65	柏原	幼・小・中・高・特支・養護	教諭 養護教諭	I期	9月17日頃	
4	特別支援教育の現状と課題3	8月23日	講義	65	柏原	幼・小・中・高・特支・養護	教諭 養護教諭	I期	9月17日頃	
5	学校におけるソーシャルワーク・福祉教育領域からの教育支援・教育協働	7月22日	講義・演習	15	天王寺	幼・小・中・高・特支・養護	教諭 養護教諭	I期	9月17日頃	
6	学級単位で行う心理教育の進め方ーアンガーマネジメント教育プログラムを例にー	7月22日	講義・演習	15	天王寺	幼・小・特支・養護	教諭 養護教諭	I期	9月17日頃	
7	教育相談・保護者面接に活かすカウンセリング技法	8月4日	講義	19	柏原	幼・小・中・高・特支・養護	教諭 養護教諭	I期	9月17日頃	
8	地域学校協働と社会教育①	8月10日	講義・グループワーク	15	柏原	幼・小・中・高・特支・養護	教諭 養護教諭	I期	9月17日頃	これらの講習は連続して受講することが望ましいです。
9	地域学校協働と社会教育②	8月18日	講義・グループワーク	15	天王寺	幼・小・中・高・特支・養護	教諭 養護教諭	I期	9月17日頃	
10	地域学校協働と社会教育③	8月23日	講義・グループワーク	15	天王寺	幼・小・中・高・特支・養護	教諭 養護教諭	I期	9月17日頃	
11	小学校における国語科授業づくりの基礎・基本（その1）	8月18日	講義	19	天王寺	小	教諭	I期	9月17日頃	これらの講習は連続して受講することが望ましいです。
12	小学校における国語科授業づくりの基礎・基本（その2）	8月19日	講義	19	天王寺	小	教諭	I期	9月17日頃	
13	ことばの力を育む国語科メディア・エデュケーション	8月5日	講義	65	柏原	小・中高（国語）・特支	教諭	I期	9月17日頃	
14	文学の読みの系統的学習指導の開発	9月4日	講義・実習	65	天王寺	小・中（国語）	教諭	II期	11月4日頃	
15	お困りではありませんか？国語科「説明的文章」でなにを学ぶの？	8月10日	講義	65	柏原	小・中（国語）	教諭	I期	9月17日頃	
16	コミュニケーション能力育成のための授業づくり	8月18日	講義・実習	32	天王寺	小・中高（英語）・特支	教諭	I期	9月17日頃	<b>注意</b> これらの講習はすべて同じ内容になるので、2つ以上は受講しないでください。
17	コミュニケーション能力育成のための授業づくり	8月19日	講義・実習	32	天王寺	小・中高（英語）・特支	教諭	I期	9月17日頃	
18	コミュニケーション能力育成のための授業づくり	8月23日	講義・実習	32	天王寺	小・中高（英語）・特支	教諭	I期	9月17日頃	

No.	開設講習名	開講日程	講習形態	定員	講習会場	対象校種・教科・領域	対象職種	講習時期	履修証明書 発送時期	備考
19	授業を基礎から支える英語統語論 (①)	7月22日	講義	19	天王寺	中高 (英語)	教諭	I 期	9月17日頃	これらの講習は3日間連続して受講していただくことを想定した講習内容です。2日目だけの受講や3日目だけの受講はご遠慮ください。
20	授業を基礎から支える英語統語論 (②)	7月23日	講義	19	天王寺	中高 (英語)	教諭	I 期	9月17日頃	
21	授業を基礎から支える英語統語論 (③)	7月25日	講義	19	天王寺	中高 (英語)	教諭	I 期	9月17日頃	
22	社会科地理教材の開発	9月11日	講義・実習	39	天王寺	小・中高 (社会、地理歴史)・特支	教諭	II 期	11月4日頃	
23	いのちの教育の理論と実践	7月22日	講義	52	天王寺	小・中・高	教諭	I 期	9月17日頃	注意 これらの講習はすべて同じ内容になるので、2つ以上は受講しないでください。
24	いのちの教育の理論と実践	7月23日	講義	52	天王寺	小・中・高	教諭	I 期	9月17日頃	
25	中高社会科歴史学習の内容と方法に関する理論と実践	7月25日	講義・実習	32	天王寺	中 (社会)・高 (地歴)	教諭	I 期	9月17日頃	
26	地図活用入門	8月6日	講義・実習	39	柏原	小・中 (社会)・高 (地歴)	教諭	I 期	9月17日頃	
27	ワークショップで学ぶ社会参加と社会形成を目指す社会科教育のための基礎理論	9月11日	講義・実習	39	天王寺	小・中高 (社会・地理歴史・公民)・特支	教諭	II 期	11月4日頃	
28	日本・中国の言語と文化 (漢文関係)	8月5日	講義	32	柏原	高 (国語)	教諭	I 期	9月17日頃	これらの講習は連続して受講することが望ましいです。
29	日本・中国の言語と文化 (日本語・日本語表現)	8月10日	講義	32	柏原	高 (国語)	教諭	I 期	9月17日頃	
30	日本・中国の言語と文化 (日本文学)	8月6日	講義	32	柏原	高 (国語)	教諭	I 期	9月17日頃	
31	養護教育－環境への適応とアレルギー・アナフィラキシー	8月5日	講義	26	柏原	養護	養護教諭	I 期	9月17日頃	
32	養護教諭－フィジカルアセスメントと小中高生の健康課題	8月19日	講義	26	天王寺	養護	養護教諭	I 期	9月17日頃	
33	養護教諭－子どもの健康課題	8月23日	講義	26	天王寺	養護	養護教諭	I 期	9月17日頃	
34	調理実験から調理への関心を高める	8月4日	講義・実験	13	柏原	中高 (家庭)	教諭	I 期	9月17日頃	
35	家庭科の保育・家族を考える	8月5日	講義・実習	13	柏原	幼・小・中高 (家庭)	教諭	I 期	9月17日頃	
36	砂糖とデンプンの話	8月6日	講義・実験	13	柏原	中高 (家庭)	教諭	I 期	9月17日頃	
37	苦手克服！超初心者向け今更聞けない「小学校被服製作実習」の基礎	8月10日	実習	13	柏原	小・特支	教諭	I 期	9月17日頃	
38	消費者教育をデザインしよう (1)	7月22日	講義・グループワーク	22	天王寺	小・中高 (家庭)	教諭	I 期	9月17日頃	これらの講習は連続して受講することが望ましいです。
39	消費者教育をデザインしよう (2)	7月23日	講義・グループワーク	22	天王寺	小・中高 (家庭)	教諭	I 期	9月17日頃	



No.	開設講習名	開講日程	講習形態	定員	講習会場	対象校種・教科・領域	対象職種	講習時期	履修証明書 発送時期	備考
40	食生活の中の健康と安全について考えるー食品中のカフェインとポリフェノール	8月4日	講義・実習	13	柏原	小・中高（家庭）	教諭	I期	9月17日頃	講習40と41、または講習41と42は、連続して受講することが望ましいです。
41	食の安全・住まい安全をテーマにした実習	8月5日	講義・実習	13	柏原	小・中高（家庭）	教諭	I期	9月17日頃	
42	住まいと暮らしの文化の体験学習	8月6日	講義・実習	13	大阪くらしの今昔館	小・中高（家庭）	教諭	I期	9月17日頃	
43	小学校における授業づくりのための基礎・基本（理科分野その1）	7月23日	講義・実験・実習	19	天王寺	小	教諭	I期	9月17日頃	これらの講習は、同日開催のため、両方受講することはできません。担当講師に不測の事態が生じた場合、分野が変わる場合があります。
44	小学校における授業づくりのための基礎・基本（理科分野その2）	7月23日	講義・実験・実習	19	天王寺	小	教諭	I期	9月17日頃	
45	暗号と実数	7月22日	講義	32	天王寺	中高（数学）	教諭	I期	9月17日頃	
46	確率論の基礎と応用・結び目理論の教材化（中・高等学校数学教員のために）	7月23日	講義	32	天王寺	中高（数学）	教諭	I期	9月17日頃	
47	数学の授業づくり	7月23日	講義・演習	32	天王寺	中高（数学）	教諭	I期	9月17日頃	
48	Scratchで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業	8月6日	講義・実習	32	柏原	小	教諭	I期	9月17日頃	<b>注意</b> これらの講習はすべて同じ内容になるので、2つ以上は受講しないでください。
49	Scratchで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業	8月10日	講義・実習	32	柏原	小	教諭	I期	9月17日頃	
50	Scratchで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業	8月12日	講義・実習	32	柏原	小	教諭	I期	9月17日頃	
51	中学校教員を対象としたものづくり（材料と加工の技術）に関する講習	8月18日	講義・実験・実習	7	柏原	中（技術・家庭科技術分野）	教諭	I期	9月17日頃	
52	楽しいマイコンボードと技術教育～中学校教員を対象としたものづくり（情報の技術と教育法）に関する講習～	8月19日	講義・実習	7	柏原	中（技術・家庭科技術分野）	教諭	I期	9月17日頃	
53	中学校教員を対象としたものづくり（エネルギー変換等）に関する講習	8月4日	講義・実習	7	柏原	中（技術・家庭科技術分野）	教諭	I期	9月17日頃	
54	どこでもできる森林ESD ～地域と連携した教科での展開～(1日目)	8月4日	講義・実習	14	柏原	小（理科、社会、図画工作）・中（技術・家庭科技術分野）	教諭	I期	9月17日頃	これらの講習は3日間連続して受講していただくことを想定した講習内容です。
55	どこでもできる森林ESD ～地域と連携した教科での展開～(2日目)	8月5日	講義・実習	14	河内長野市立林業総合センター	小（理科、社会、図画工作）・中（技術・家庭科技術分野）	教諭	I期	9月17日頃	
56	どこでもできる森林ESD ～地域と連携した教科での展開～(3日目)	8月6日	講義・実習	14	柏原	小（理科、社会、図画工作）・中（技術・家庭科技術分野）	教諭	I期	9月17日頃	
57	観察・実験などを通して深める理科の探究_小学校A[エネルギーと粒子]	8月18日	実験	20	柏原	小	教諭	I期	9月17日頃	
58	観察・実験などを通して深める理科の探究_小学校B[生命と地球]	8月19日	講義・実験	20	柏原	小	教諭	I期	9月17日頃	
59	小学校理科における探究型学習の指導	7月22日	講義・実験	20	天王寺	小	教諭	I期	9月17日頃	
60	観察・実験などを通して深める理科の探究_中学校[物理]	8月23日	講義・実験	15	柏原	中（理科）	教諭	I期	9月17日頃	

No.	開設講習名	開講日程	講習形態	定員	講習会場	対象校種・教科・領域	対象職種	講習時期	履修証明書 発送時期	備考
61	観察・実験などを通して深める理科の探究_中学校[化学・生物]	8月6日	講義・実験	15	柏原	中(理科)	教諭	I期	9月17日頃	
62	生物観察入門	8月5日	講義・実験・実習	13	柏原	小・中高(生物学)	教諭	I期	9月17日頃	
63	現代科学・技術につながる高等学校理科(SI単位と放射性核種)	8月19日	講義・実験	26	柏原	高(物理、化学、地学)	教諭	I期	9月17日頃	
64	地学観察入門	8月4日	講義・実験・実習	13	柏原	小・中高(地学)	教諭	I期	9月17日頃	
65	現代科学・技術につながる高等学校理科(化学から見たハイテク材料)	8月18日	講義・実験	13	柏原	高(化学)	教諭	I期	9月17日頃	
66	数理・情報の世界1	8月10日	講義・実習・グループワーク	32	柏原	高(数学・情報)	教諭	I期	9月17日頃	これらの講習は連続して受講することが望ましいです。
67	数理・情報の世界2	8月11日	講義	32	柏原	高(数学・情報)	教諭	I期	9月17日頃	
68	数理・情報の世界3	8月12日	実習	32	柏原	高(数学・情報)	教諭	I期	9月17日頃	
69	こどもに響く音楽表現とは何かー生き生きした授業・活動の秘訣ー	8月18日	講義・演習	13	天王寺	幼・小	教諭	I期	9月17日頃	
70	成功体験に導く実技指導	8月18日	講義・実習	13	天王寺	小	教諭	I期	9月17日頃	
71	漢字・書道の総合的知識を学び、書写教育に生かす	8月4日	講義・実習	19	柏原	小(全科)・中高(国語)・特支	教諭	I期	9月17日頃	
72	子ども達が「わかった、できた。」と達成感を味わえるような書写の授業を作りましょう!!	8月18日	講義・実習	19	柏原	小(小学校国語科(書写))・特支	教諭	I期	9月17日頃	
73	毛筆の範書の書き方と指導方法について	8月19日	講義・実習	19	柏原	小(小学校国語科(書写))・特支	教諭	I期	9月17日頃	
74	図工・美術の教材体験①～石膏を使ってみよう～	8月4日	実習	13	柏原	幼・小・中高(造形表現・図画工作・美術・工芸)・特支	教諭	I期	9月17日頃	これらの講習は連続して受講することが望ましいです。
75	図工・美術の教材体験②～石膏を使ってみよう～	8月10日	実習	13	柏原	幼・小・中高(造形表現・図画工作・美術・工芸)・特支	教諭	I期	9月17日頃	
76	図工・美術の教材を活かす①～染色～	8月5日	実習	13	柏原	幼・小・中高(造形表現・図画工作・美術・工芸)・特支	教諭	I期	9月17日頃	これらの講習は連続して受講することが望ましいです。
77	素材を活かした図工・美術の実践②～染色～	8月11日	実習	13	柏原	幼・小・中高(造形表現・図画工作・美術・工芸)・特支	教諭	I期	9月17日頃	
78	素材を活かした図工・美術の実践①～粘土と木材～	8月6日	実習	13	柏原	幼・小・中高(造形表現・図画工作・美術・工芸)・特支	教諭	I期	9月17日頃	これらの講習は連続して受講することが望ましいです。
79	素材を活かした図工・美術の実践②～粘土と木材～	8月12日	実習	13	柏原	幼・小・中高(造形表現・図画工作・美術・工芸)・特支	教諭	I期	9月17日頃	
80	小学校における健康・保健・安全の指導法	7月30日	講義	39	柏原	小・中高(体育)	教諭	I期	9月17日頃	
81	中学校・高等学校における体育理論の指導法	7月29日	講義	41	柏原	中高(保健体育)	教諭	I期	9月17日頃	

No.	開設講習名	開講日程	講習形態	定員	講習会場	対象校種・教科・領域	対象職種	講習時期	履修証明書 発送時期	備考
82	小学校体育科におけるボール運動系の指導方法	7月30日	講義・実習	26	柏原	小	教諭	I期	9月17日頃	
83	小学校器械運動系・表現運動系の指導方法と注意点	7月28日	講義・実習	32	柏原	小	教諭	I期	9月17日頃	
84	陸上運動（陸上競技）の授業指導法と注意点	7月30日	講義・実習	39	柏原	小・中高（体育・保健体育）	教諭	I期	9月17日頃	
85	ボールゲームの指導（サッカー、バレーボール）	7月29日	講義・実習	45	柏原	小・中・高	教諭	I期	9月17日頃	
86	小学校体育科における水泳運動系の理論と実践	7月28日	講義・実習	26	柏原	小	教諭	I期	9月17日頃	
87	中・高等学校武道単元の指導方法と注意点	7月29日	講義・実習	32	柏原	中高（保健体育）	教諭	I期	9月17日頃	
88	体育科・保健体育科に活かすアスレチック・トレーニング	7月28日	講義・実習	32	柏原	小・中高（保健体育）・特支・養護	教諭 養護教諭	I期	9月17日頃	
89	児童・生徒が楽しみながら学習に向かう歌唱授業のノウハウをマスターしよう	9月4日	講義・演習	29	天王寺	小・中	教諭	II期	11月4日頃	
90	音楽科における資質・能力の育成をめざす教材研究と学習指導	9月11日	講義・実習	29	天王寺	小・中・高・特支	教諭	II期	11月4日頃	
91	古来から現代への芸術表現の変化と多様性	7月25日	講義・演習	29	天王寺	小・中・高	教諭	I期	9月17日頃	
92	立体造形制作	8月11日	実習	9	柏原	中高（美術）	教諭	I期	9月17日頃	文部科学省のHPご覧の方は、対象校種に変更がございますためご注意ください。
93	映像・メディア教育の教材研究～立体ゾートロップによるアニメーション制作	8月12日	実習	13	柏原	小・中高（美術）	教諭	I期	9月17日頃	
94	水彩絵の具の楽しい使い方ー本物そっくりに挑戦ー	8月5日	実習	13	柏原	中高（美術）・特支	教諭	I期	9月17日頃	
95	音楽実技総合演習 ～学び、歌い、奏で～①	8月4日	実習	19	柏原	中高	教諭	I期	9月17日頃	これらの講習は連続して受講することが望ましいです。
96	音楽実技総合演習 ～学び、歌い、奏で～②	8月5日	実習	19	柏原	中高	教諭	I期	9月17日頃	
97	音楽実技総合演習 ～学び、歌い、奏で～③	8月6日	実習	19	柏原	中高	教諭	I期	9月17日頃	

※1 各講習の詳細情報は、講習詳細情報（抜粋）を参照してください。

※2 対象職種中の「教諭・養護教諭」は、教育職員免許法第4条第2項に規定する普通免許状のうち、教諭の免許状、養護教諭の免許状を有する者です。

※3 養護教諭を対象とする講習は、2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 31, 32, 33, 88の13講習です。

※4 特別支援学校所属の方は、特別支援学校教諭を対象とする講習も、また、有する免許状（幼、小、中・高の各教科等）に相当する講習も受講可能です。

### (3) 講習の日程

① 必修講習・選択必修講習

本学の更新講習のページにあるオンデマンド講習へのリンクから講習期限内にすべての動画および小テストを実施してください。

(<https://osaka-kyoiku.ac.jp/foreducator/renkei/koushin/index.html>)

② 選択講習

講習の開始時間は、原則として、9時00分です。

終了時間等、日程は、講習によって異なるため、システム掲載の講習詳細情報で確認してください。

## 8. 受講申込書類送付時チェック表

受講申込書及び受講対象者証明書を送付する前に、次の項目をチェックしてから送付してください。

レ	チェック項目
	受講申込書に申し込みを希望するすべての講習が表示されていますか。
	受講申込書に申込印を押印していますか。
	住所の番地、部屋番号等が正しく記載されていますか。
	電話番号は正しく記載されていますか。
	修了確認期限・有効期間の満了の年月日は正しく記載されていますか。
	免許状が正しく記載されていますか。
	受講申込書に顔写真を貼付していますか。(剥がれないよう注意！)
	宛名票の差出人欄に住所、氏名を記入していますか。
	送付封筒は角2封筒(A4判受講申込書等は折り曲げ不可)を使用していますか。
	受講票貼付用に、受講申込書に貼付した同じ顔写真が準備できていますか。
	受講対象者証明書に所属長等の公印が押されていますか。(私印は不可)

### 封筒宛名票 (切り取って封筒に貼付してください)

きりとりせん

〒582-8582

大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1

大阪教育大学 更新講習担当 御中

(学術連携課)

**免許状更新講習受講申込書 在中**

差出人	住所	〒
	氏名	

※封筒から宛名票が剥がれないよう、全面のり付けをしてください。(白黒印刷でも可)

## 9. 受講対象者証明書の証明者

受講申込に当たっては、システムから印刷した受講対象者証明書様式により、次表の区分に従い受講対象者であることの証明を受ける必要があります。

受講対象者の区分		証明者(※注)	
教育職員 ・ 教育の職	教育職員(主幹教諭, 指導教諭, 教諭, 助教諭, 養護教諭, 養護助教諭, 栄養教諭, 主幹保育教諭, 指導保育教諭, 保育教諭, 助保育教諭, 講師)(免許法第9条の3Ⅲ①)  校長(園長), 副校長(副園長), 教頭, 実習助手, 寄宿舍指導員, 学校栄養職員, 養護職員 (免許状更新講習規則第9条Ⅰ①)	公立学校	校長の証明 ※校長本人の場合は教育委員会
		国立学校	校長の証明 ※校長本人の場合は法人の長
		私立学校	校長の証明 ※校長本人の場合は法人の長
		共同調理場に勤務する学校 栄養職員	場長の証明 ※場長本人の場合は教育委員会
	指導主事, 社会教育主事その他教育委員会において学校教育又は社会教育に関する専門的事項の指導等に関する事務に従事している者(免許状更新講習規則第9条Ⅰ②)	任命権者の証明	
	国・地方公共団体の職員等で, 上記の者に準ずる者として免許管理者が定める者(免許状更新講習規則第9条Ⅰ③)	任命権者又は雇用者の証明	
	その他文部科学大臣が定める者(免許状更新講習規則第9条Ⅰ④)	その者の任命権者・雇用者の証明	
教員採用 内定者 ・ 教員採用 内定者に 準ずる者	教員採用内定者(免許法第9条の3Ⅲ②)	任用又は雇用予定の者の証明	
	教員勤務経験者(免許状更新講習規則第9条Ⅱ①)	任用又は雇用していた者の証明	
	認定こども園及び認可保育所の保育士(免許状更新講習規則第9条Ⅱ②)	当該施設の長の証明	
	幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士(免許状更新講習規則第9条Ⅱ②)	当該施設の設置者の証明	
	教育職員となることが見込まれる者(臨時任用リスト搭載者等) (免許状更新講習規則第9条Ⅱ③)	任用又は雇用する可能性がある者の証明	

(※注) 証明者については例示であり, 受講申し込みを行う者の任命権者が定めた者による証明であれば差し支えありません。(例えば, 現職の公立学校教諭の証明者が校長ではなく教育委員会の教育事務所長であった場合など。)

# 10. キャンパスマップ

## ■天王寺キャンパス



## ■柏原キャンパス



## 1 1. 講習詳細情報（抜粋）

以下は、抜粋版です。詳しくは、本学更新講習ホームページ上の免許状更新講習管理システム掲載の講習詳細情報をご覧ください。なお、講習内容、担当講師等については変更する場合がありますので、ご了承ください。

### ① 必修講習（全ての受講者が受講する領域）

講習番号（必修講習）：1	
開設講習名	教育の最新事情
開講日程	7月20日から9月10日
担当講師	「必修講習担当講師一覧（下表）」のとおりです。
講習の概要	国の教育政策、世界の教育の動向、教職についての省察、子どもの発達に関する最新の知見、子どもの変化について、各分野の専門スタッフがそれぞれの専門性をいかしつつ分担することにより、受講者が現在の教職に求められる専門的な知識を学ぶとともに、今日的な教育課題についていっそう深く考えられるようになることを支援する。
認定試験	講習終了後に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	当日に、教材・参考資料等を配付します。
受講者の方へ	教員としての日頃の自分を振り返り、課題整理をしておいてください。

※12ページ「7.（1）講習一覧①必修講習」と併せてご覧ください。

### <必修講習担当講師一覧>

領域	氏名
領域1 子どもの変化と教職についての省察	池嶋 伸晃、臼井 智美、柏木 賀津子、佐藤雄一郎、瀬戸口 昌也、高橋 一郎、高松 みどり、田中 真秀、中橋 美穂、八田 幸恵、福田 敦志、吉川 年幸、吉田 茂孝
領域2 特別支援教育の現状と課題	井坂 行男、今枝 史雄、大内田 裕、須田 正信、富永 光昭、西山 健、平賀 健太郎、正井 隆晶、山本 利和、湯浅 哲也
領域3 子ども理解の教育心理学	梅川 康治、大河内 浩人、小松 孝至、白井 利明、高橋 登、戸田 有一、庭山 和貴、水野 治久、渡邊 創太



② 選択必修講習（受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域）

講習番号（選択必修）：1	
開設講習名	「Society5.0時代の学校をめぐる変化」、「学校の危機管理と課題」
開講日程	7月20日から9月10日
担当講師	寺嶋 浩介、岩切 昌宏、大道 乃里江、後藤 健介、小山 健藏、瀧野 揚三、豊沢 純子、藤田 大輔
講習の概要	「Society5.0時代の学校をめぐる変化」 Society5.0時代とはどういったものかについて確認をした上で、学校を巡る近年の状況の変化について、各種報道、調査、統計などを用いて解説する。 「学校の危機管理と課題」 学校における危機管理は重要な課題である。ここでは学校内外の安全確保や、情報セキュリティなどの近年の課題も踏まえて、学校における危機管理上の課題について論じる。 ※当講習では二つの内容を取り扱います。
認定試験	講習終了後に郵送による筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	WEBによる教材・参考資料等を配布。
受講者の方へ	教員としての日頃の自分を振り返り、課題整理をしておいてください。

講習番号（選択必修）：2	
開設講習名	「組織的対応の必要性とチーム学校づくり」、「学校の危機管理と課題」
開講日程	7月20日から9月10日
担当講師	和田 良彦、田中 満公子、岩切 昌宏、大道 乃里江、後藤 健介、小山 健藏、瀧野 揚三、豊沢 純子、藤田 大輔
講習の概要	「組織的対応の必要性とチーム学校づくり」 学校における組織的対応の必要性について、法の改正や学校に求められる業務の変化等から説明するとともに、チーム作りについての検討を行う。 「学校の危機管理と課題」 学校における危機管理は重要な課題である。ここでは学校内外の安全確保や、情報セキュリティなどの近年の課題も踏まえて、学校における危機管理上の課題について論じる。 ※当講習では二つの内容を取り扱います。
認定試験	講習終了後に筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	講習終了後に郵送による筆記試験を行い、評価します。
受講者の方へ	「組織的対応の必要性とチーム学校づくり」 チームとしての学校の現状とあなたの役割について、課題整理をしておいてください。 「学校の危機管理と課題」 教員としての日頃の自分を振り返り、課題整理をしておいてください。

講習番号（選択必修）：3	
開設講習名	教育相談－学校生活で苦戦する子どもへの具体的な支援－
開講日程	7月20日から9月10日
担当講師	上田 裕美、家近 早苗、柿 慶子、平井 美幸、牧 郁子
講習の概要	学校での教育相談についてとらえ、カウンセリングの基礎的な知識を含む教育相談の理論と実際について概説する。また、不登校やいじめなどの問題に対する理解を深めるとともに、学校で苦戦している児童生徒、保護者との良好な関係を作るための対応の基礎を身につけることを目指す。さらに、学校生活における児童・生徒への支援のあり方について研究を踏まえながら解説する。さらに、児童・生徒への具体的な関わり方について、事例、体験を通して学習する。
認定試験	講習終了後に郵送による筆記試験を行い、評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料は、当日に配付します。生徒指導提要(2010)は受講前に読んでおくことが望ましい。
受講者の方へ	生徒指導提要(2010)は受講前に読んでおくことが望ましい。

③ 選択講習（受講者が任意に選択して受講する領域）

講習番号（選択）：1	
開設講習名	幼小をつなぐ学びと遊びのカリキュラムマネジメント
開講日程	7月22日
担当講師	佐久間 敦史
講習の概要	幼児教育から小学校教育への連続した学び（遊びから生活科・国語等）について考えます。前半は理論編です。学びの基礎・基盤である幼児教育の小学校生活科への発展について概説します。後半は実践編です。ゲストスピーカーを招き（予定）、スタートカリキュラムについて、特に「くぐらせ期の教育」の演習を行います。参加者が共に楽しく学び、互いの経験を交流するなかで、校園の互いの良さを共有していきます。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	講習中に必要な資料等を、当日配布します。 参考資料：「小学校学習指導要領解説・生活編」（平成29，文科省）他、「幼稚園教育要領解説」「保育所保育指針解説書」等
受講者の方へ	終日、グループで活動します。新聞紙3枚（3日分ではない）が必要です。時程は目安です。活動の様子を見ながら、相応な休憩をとっていただく場合もあります。尚、班分けの都合上、可能な限りアンケートの経験年数などにお答えください。

講習番号（選択）：2	
開設講習名	特別支援教育の現状と課題1
開講日程	8月4日
担当講師	大内田 裕、山本 利和、富永 光昭、井坂 行男、西山 健、須田 正信、平賀 健太郎、正井 隆晶、今枝 史雄、湯浅 哲也
講習の概要	インクルーシブ教育システム構築をめぐる現在の教育・研究の動向について、特別支援教育学・特別支援心理学・特別支援臨床学の各専門分野から多角的に講義及び討論を併せ行う。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材参考資料は、当日配布します。
受講者の方へ	山本利和担当の講習は、ロービジョン体験キット（日本ライトハウス）作成のためハサミ、セロテープを持参のこと。 視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、知的障害、病弱、発達障害をそれぞれ専門にする10名の講師が、自身の専門の視点から「特別支援教育の現状と課題」について講義するため、「特別支援教育の現状と課題1・2・3」は講師ごとに内容は異なります。

講習番号（選択）：3	
開設講習名	特別支援教育の現状と課題2
開講日程	8月6日
担当講師	大内田 裕、山本 利和、富永 光昭、井坂 行男、西山 健、須田 正信、平賀 健太郎、正井 隆晶、今枝 史雄、湯浅 哲也
講習の概要	インクルーシブ教育システム構築をめぐる現在の教育・研究の動向について、特別支援教育学・特別支援心理学・特別支援臨床学の各専門分野から多角的に講義及び討論を併せ行う。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材参考資料は、当日配布します。
受講者の方へ	山本利和担当の講習は、ロービジョン体験キット（日本ライトハウス）作成のためハサミ、セロテープを持参のこと。 視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、知的障害、病弱、発達障害をそれぞれ専門にする10名の講師が、自身の専門の視点から「特別支援教育の現状と課題」について講義するため、「特別支援教育の現状と課題1・2・3」は講師ごとに内容は異なります。

講習番号（選択）：4	
開設講習名	特別支援教育の現状と課題3
開講日程	8月23日
担当講師	大内田 裕、山本 利和、富永 光昭、井坂 行男、西山 健、須田 正信、平賀 健太郎、正井 隆晶、今枝 史雄、湯浅 哲也
講習の概要	インクルーシブ教育システム構築をめぐる現在の教育・研究の動向について、特別支援教育学・特別支援心理学・特別支援臨床学の各専門分野から多角的に講義及び討論を併せ行う。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材参考資料は、当日配布します。
受講者の方へ	山本利和担当の講習は、ロービジョン体験キット（日本ライトハウス）作成のためハサミ、セロテープを持参のこと。 視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、知的障害、病弱、発達障害をそれぞれ専門にする10名の講師が、自身の専門の視点から「特別支援教育の現状と課題」について講義するため、「特別支援教育の現状と課題1・2・3」は講師ごとに内容は異なります。

講習番号（選択）：5	
開設講習名	学校におけるソーシャルワーク・福祉教育領域からの教育支援・教育協働
開講日程	7月22日
担当講師	新崎 国広
講習の概要	学校と家庭・地域の協働のあり方について、ソーシャルワークや福祉教育・ボランティア学習の視点から学ぶ。池田寛が構想した「教育コミュニティ」や文科省「連携協働の進むこれからの学校教育と教育支援・教育協働」について「チーム学校」「教育支援・教育協働人材」等のキーワードをもとに概説する。加えて、発達障がい・学習障がい等の「理解されにくい障がい」のある子への通常学級における支援のあり方についても概説する。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	同時双方向型の遠隔講習の場合でも、グループ演習を行う予定にしています。その場合は、通信状況が良好な場所からご参加頂くようお願いいたします。熱心な聴講を希望します。一緒に学んでいきましょう！

講習番号（選択）：6	
開設講習名	学級単位で行う心理教育の進め方ーアンガーマネジメント教育プログラムを例にー
開講日程	7月22日
担当講師	寺坂 明子
講習の概要	子どもの心理的・社会的健康を増進することを目的に行われる予防的心理教育の学校教育への導入が広まりつつあります。本講習では、学級単位で行う心理教育について概説し、心理教育の一例として、講師らの作成したアンガーマネジメント教育プログラムを取り上げ、ロールプレイを通じて心理教育の進め方を体験的に学びます。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	講義内で配布する。
受講者の方へ	ロールプレイを含む体験型の講習ですので、積極的にご参加ください（実施方法によってはロールプレイが行えない場合もあります）。

講習番号（選択）：7	
開設講習名	教育相談・保護者面接に活かすカウンセリング技法
開講日程	8月4日
担当講師	山口 正寛
講習の概要	教育相談や保護者面接では、「傾聴」や「共感」の大切さは言うまでもありませんが、これらを伝えることは意外と難しいものです。カウンセリングに基づくこのような基本姿勢を身につけることは、相談者自らが問題解決に向けて動き出していくことを支えていくためにも重要です。この講義では、教育相談や保護者面接に活かすカウンセリングの諸技法を実習形式で学ぶとともに、相談者自身が問題解決に向き合うために必要な援助技法を学びます。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	講習用の資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	同時双方向型の遠隔講習の場合でも、グループ演習を行う予定にしています。その場合は、通信状況が良好な場所からご参加頂くようお願いいたします。

講習番号（選択）：8	
開設講習名	地域学校協働と社会教育①
開講日程	8月10日
担当講師	高嶽 裕樹
講習の概要	まず図書館全体について概観したうえで、公立図書館・学校図書館に通底する原理であり、民主主義を維持するに必須の概念である「図書館の自由」について、理解の確認テストを交えながら講義する。その後、「図書館の自由」に関する事例をとりあげ、受講者間でのグループディスカッションを行うことで、「図書館の自由」にたいする理解を深める。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	座学に加えて随時グループワークをおこないますので、積極的な参加を期待しています。また、「地域学校協働と社会教育①・②・③」の講習は、連続して受講する事が望ましいです。

講習番号（選択）：9	
開設講習名	地域学校協働と社会教育②
開講日程	8月18日
担当講師	出相 泰裕
講習の概要	生涯学習・地域教育をめぐる動向を踏まえつつ、地域学校協働の意義および実践、課題などについて考える。本授業では、具体的には、社会教育に焦点をあて、社会教育による学校教育の支援の理念と実践を取り上げる。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	座学に加えて随時グループワークをおこないますので、積極的な参加を期待しています。また、「地域学校協働と社会教育①・②・③」の講習は、連続して受講する事が望ましいです。

講習番号（選択）：10	
開設講習名	地域学校協働と社会教育③
開講日程	8月23日
担当講師	未定
講習の概要	生涯学習・地域教育をめぐる動向を踏まえつつ、地域学校協働の意義および実践、課題などについて考える。本授業では、具体的には、学校教育外の子どもの学びについて取り上げる。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	座学に加えて随時グループワークをおこないますので、積極的な参加を期待しています。また、「地域学校協働と社会教育①・②・③」の講習は、連続して受講する事が望ましいです。

講習番号（選択）：11	
開設講習名	小学校における国語科授業づくりの基礎・基本（その1）
開講日程	8月18日
担当講師	田中 俊弥
講習の概要	小学校の国語教科書所収の代表的な物語教材と説明文教材をとりあげ、その文章としての違い（物語は、虚構にもとづく「が」の文章、説明文は事実にもとづく「は」の文章）を踏まえ、午前中は物語を「読むこと」の授業づくりのための教材研究について講義するとともに、その授業づくりについて話し合う。また、午後は、午前と同様にその教材研究について講義するとともに、説明文を「読むこと」の授業づくりについて話し合う。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	プリントにて教材を配布します。
受講者の方へ	※小学校における国語科授業づくりの基礎・基本（その2）と連続して受講する事が望ましいです。

講習番号（選択）：12	
開設講習名	小学校における国語科授業づくりの基礎・基本（その2）
開講日程	8月19日
担当講師	田中 俊弥
講習の概要	国語教科書所収の文学教材と説明文教材をとりあげ、高梨敬一郎（もとNHKアナウンサー）提唱の「自然なイントネーション」の考えにもとづく音読・朗読の方法論について講義する。また、その考えにもとづく音読・朗読を行い、その評価のあり方を実習する（午前）。また現行の小学校学習指導要領の「言語活動例」のうち、俳句にかかわる項目をとりあげ、とくに句会のワークショップをとおして、俳句の作り方や句会のあり方について実習する（午後）。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	プリントにて教材を配布します。
受講者の方へ	※小学校における国語科授業づくりの基礎・基本（その1）と連続して受講する事が望ましいです。



講習番号（選択）：13	
開設講習名	ことばの力を育む国語科メディア・エデュケーション
開講日程	8月5日
担当講師	松岡 礼子
講習の概要	身近なメディアを用いた授業づくりへの実践的アプローチです。過去の実践例にもとづき、講義とグループワークを通して、ことばの力を育む国語教室づくりのアイデアを提供・検討・共有します。使用予定教材は、絵本、アニメーション映画、CM等です。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	講義中に指示します。
受講者の方へ	—

講習番号（選択）：14	
開設講習名	文学の読みの系統的学習指導の開発
開講日程	9月4日
担当講師	住田 勝
講習の概要	文学教材の学習指導は、国語科学習指導の中でもとりわけ、系統的な学習指導をデザインすることが困難な領域である。この講習では、小学校／中学校の文学教材を取り上げながら、教材と教材のつながりを意識した具体的な教材研究の視点を共有することによって、実質的に「積み上がっていく」読みの力を錬成する文学の読みの学習指導の視野を開発することを目指す。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材並びに資料については、当日配布する。
受講者の方へ	小学校と中学校のつながりを意識した教材研究を行うので、小学校教諭のかたは、中学校の教科書を、中学校の教諭の方は、小学校の教科書を事前に目を通しておいてください。

講習番号（選択）：15	
開設講習名	お困りではありませんか？国語科「説明的文章」でなにを学ぶの？
開講日程	8月10日
担当講師	井上 博文
講習の概要	国語学の最先端の知見を用いて、小学校、中学校の国語科学習指導を系統化するための実践的な国語科教材研究の取り組みの場を提供する。主に小学校中学校の国語教材のうち、説明文及び論説文を取り上げ、言語事項のうち、特に表現技法に焦点をあてながら、思考言語を育てる指導法について、ワークショップ形式で模索する。この過程において、表現技法が、表層的な言語的表現技法にとどまらず、思考ツールとしてはたらいっていることを知るとともに、いかに思考を刺激し思考をかたちづくっていくかを体験する。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	講習時に配布します。
受講者の方へ	説明文教材の授業でどのような課題があるか、考えておいてください。

講習番号（選択）：16	
開設講習名	コミュニケーション能力育成のための授業づくり
開講日程	8月18日
担当講師	加賀田 哲也、橋本 健一、箱崎 雄子、山岡 賢三、柏木 賀津子
講習の概要	この講習では、コミュニケーション能力育成のための4技能、発音、語彙、文法、タスクベース、CLILの指導からいくつかを取り上げ、それぞれの指導理論と授業実践の両面から議論していきます。2学期からの授業のヒントを共有する機会を提供できればと思います。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	指定教科書等はありません。
受講者の方へ	先生方の日々の授業実践における課題等を持ち寄っていただき、参加者全員で課題解決への糸口を探っていきたいと思います。 ※「コミュニケーション能力育成のための授業づくり」は全て、同じ内容の講習です。

講習番号（選択）：17	
開設講習名	コミュニケーション能力育成のための授業づくり
開講日程	8月19日
担当講師	加賀田 哲也、橋本 健一、箱崎 雄子、山岡 賢三、柏木 賀津子
講習の概要	この講習では、コミュニケーション能力育成のための4技能、発音、語彙、文法、タスクベース、CLILの指導からいくつかを取り上げ、それぞれの指導理論と授業実践の両面から議論していきます。2学期からの授業のヒントを共有する機会を提供できればと思います。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	指定教科書等はありません。
受講者の方へ	先生方の日々の授業実践における課題等を持ち寄っていただき、参加者全員で課題解決への糸口を探っていきたいと思います。 ※「コミュニケーション能力育成のための授業づくり」は全て、同じ内容の講習です。

講習番号（選択）：18	
開設講習名	コミュニケーション能力育成のための授業づくり
開講日程	8月23日
担当講師	加賀田 哲也、橋本 健一、箱崎 雄子、山岡 賢三、柏木 賀津子
講習の概要	この講習では、コミュニケーション能力育成のための4技能、発音、語彙、文法、タスクベース、CLILの指導からいくつかを取り上げ、それぞれの指導理論と授業実践の両面から議論していきます。2学期からの授業のヒントを共有する機会を提供できればと思います。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	指定教科書等はありません。
受講者の方へ	先生方の日々の授業実践における課題等を持ち寄っていただき、参加者全員で課題解決への糸口を探っていきたいと思います。 ※「コミュニケーション能力育成のための授業づくり」は全て、同じ内容の講習です。

講習番号（選択）：19	
開設講習名	授業を基礎から支える英語統語論（①）
開講日程	7月22日
担当講師	寺田 寛
講習の概要	講義内容は、英語教育学ではなく、英語の母語話者がどんな文法知識を持っていると現代の言語学で考えられているかをご紹介します。その内容は、2学期からすぐに先生方の英語の授業のお役に立つわけではありません（教授法でも授業研究でもなく、先生方に模擬授業をして頂く予定もありません）。英文法の面白さを知っていただく機会を提供したいと思います。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教科書：田中智之編『統語論』朝倉出版。また、授業中に資料を配布します。
受講者の方へ	当講義のご受講前に、上記の教科書の1～2章をお読みおき下されば少しゆとりを持ってご受講いただけるはずですが、講習には筆記用具とノートと（電子）辞書などを各自でご持参下さい。認定試験には電子辞書ではなく紙媒体の辞書をご使用いただけます。 ※「授業を基礎から支える英語統語論」は3日間連続して受講していただくことを想定した講習内容ですので、3日間連続での受講をお願いしております。それゆえ、2日目だけの受講や3日目だけの受講はご遠慮ください。また、2日目を外された1日目と3日目だけの受講もご遠慮ください。ただし、1日目だけの受講や1日目と2日目だけの受講は可能です。

講習番号（選択）：20	
開設講習名	授業を基礎から支える英語統語論（②）
開講日程	7月23日
担当講師	寺田 寛
講習の概要	講義内容は、英語教育学ではなく、英語の母語話者がどんな文法知識を持っていると現代の言語学で考えられているかをご紹介します。その内容は、3学期からすぐに先生方の英語の授業のお役に立つわけではありません（教授法でも授業研究でもなく、先生方に模擬授業をして頂く予定もありません）。英文法の面白さを知っていただく機会を提供したいと思います。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教科書：田中智之編『統語論』朝倉出版。また、授業中に資料を配布します。
受講者の方へ	当講義のご受講前に、上記の教科書の1～3章をお読みおき下されば少しゆとりを持ってご受講いただけるはずですが、講習には筆記用具とノートと（電子）辞書などを各自でご持参下さい。認定試験には電子辞書ではなく紙媒体の辞書をご使用いただけます。 ※「授業を基礎から支える英語統語論」は3日間連続して受講していただくことを想定した講習内容ですので、3日間連続での受講をお願いしております。それゆえ、2日目だけの受講や3日目だけの受講はご遠慮ください。また、2日目を外された1日目と3日目だけの受講もご遠慮ください。ただし、1日目だけの受講や1日目と2日目だけの受講は可能です。

講習番号（選択）：21	
開設講習名	授業を基礎から支える英語統語論（③）
開講日程	7月25日
担当講師	寺田 寛
講習の概要	講義内容は、英語教育学ではなく、英語の母語話者がどんな文法知識を持っていると現代の言語学で考えられているかをご紹介します。その内容は、4学期からすぐに先生方の英語の授業のお役に立つわけではありません（教授法でも授業研究でもなく、先生方に模擬授業をして頂く予定もありません）。英文法の面白さを知っていただく機会を提供したいと思います。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教科書：田中智之編『統語論』朝倉出版。また、授業中に資料を配布します。
受講者の方へ	当講義のご受講前に、上記の教科書の1～4章をお読みおき下されば少しゆとりを持ってご受講いただけるはずです。講習には筆記用具とノートと（電子）辞書などを各自でご持参下さい。認定試験には電子辞書ではなく紙媒体の辞書をご使用いただけます。 ※「授業を基礎から支える英語統語論」は3日間連続して受講していただくことを想定した講習内容ですので、3日間連続での受講をお願いしております。それゆえ、2日目だけの受講や3日目だけの受講はご遠慮ください。また、2日目を外された1日目と3日目だけの受講もご遠慮ください。ただし、1日目だけの受講や1日目と2日目だけの受講は可能です。

講習番号（選択）：22	
開設講習名	社会科地理教材の開発
開講日程	9月11日
担当講師	水野 恵司
講習の概要	小・中学校社会科における地域学習や地理的分野について、授業展開や教材開発に必要な知識・技能を、講義と実習を通じて講習します。内容は身近な地域調査を行う上で便利な「地理院地図」の活用方法、防災の観点から地域の特徴を見る現地調査からなります。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	資料は当日配布
受講者の方へ	現地調査場所への移動運賃数百円必要

講習番号（選択）：23	
開設講習名	いのちの教育の理論と実践
開講日程	7月22日
担当講師	岩田 文昭
講習の概要	いのちの教育の理論を紹介し、その実践の仕方を実際の教材をもとに考察する。具体的には、国語・社会・道徳などの教科書を取り上げ、いのちが学校でどのように扱われているかを解明しつつ、いのちの教育の可能性や意義を説明する。講義では受講生が能動的に参加ができるような工夫をしたい。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料などは、当日に配布
受講者の方へ	※「いのちの教育の理論と実践」はどちらも、同じ内容の講習です。

講習番号（選択）：24	
開設講習名	いのちの教育の理論と実践
開講日程	7月23日
担当講師	岩田 文昭
講習の概要	いのちの教育の理論を紹介し、その実践の仕方を実際の教材をもとに考察する。具体的には、国語・社会・道徳などの教科書を取り上げ、いのちが学校でどのように扱われているかを解明しつつ、いのちの教育の可能性や意義を説明する。講義では受講生が能動的に参加ができるような工夫をしたい。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料などは、当日に配布
受講者の方へ	※「いのちの教育の理論と実践」はどちらも、同じ内容の講習です。

講習番号（選択）：25	
開設講習名	中高社会科歴史学習の内容と方法に関する理論と実践
開講日程	7月25日
担当講師	櫻澤 誠
講習の概要	中学校社会科・高等学校地理歴史科における歴史学習に関して、新たな歴史研究の動向や歴史認識・解釈などについて解説するとともに、教材研究の方法などについて講義・実習を行う。具体的には、①歴史学習に関わる領域について、社会科授業の基礎的・基本的な知識・理論の理解を深める。②歴史研究の新たな研究状況を解説し、歴史を認識するとはいかなることか、また、歴史を解釈するとはいかなることかについて理解を深める。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材や資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	—

講習番号（選択）：26	
開設講習名	地図活用入門
開講日程	8月6日
担当講師	山近 博義
講習の概要	身近な地域の人口や経済活動などを知ることができる資料として、基本的な統計を取り上げ、その概要を解説します。そのうえで、統計の活用した主題図作成などの実習を行います。また、身近な地域の景観やその変遷を知ることができる資料として、地形図や空中写真などを取り上げ、それらの読み取りなどの実習を行います。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材や参考資料等は、当日、配布します。
受講者の方へ	色鉛筆あるいはペンをご持参ください。

講習番号（選択）：27	
開設講習名	ワークショップで学ぶ社会参加と社会形成を目指す社会科教育のための基礎理論
開講日程	9月11日
担当講師	手取 義宏
講習の概要	これからの未来を担う子どもたちが自他の幸福を願い、積極的に社会と関わり、自分のいる場所でよりよい社会をつくることのできる力を身に付けるために、社会科（地歴科・公民科）の授業は今後どうあるべきなのか。さまざまな理論についてワークショップ形式で学びつつ、自分自身の教師観・授業観・学習観の見直しの機会を共に作ります。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	持ち物・準備すべきことなどは、必要に応じてお知らせします。
受講者の方へ	持ち物・準備すべきことなどは、必要に応じてお知らせします。

講習番号（選択）：28	
開設講習名	日本・中国の言語と文化（漢文関係）
開講日程	8月5日
担当講師	佐藤 一好、中野 知洋
講習の概要	漢文（日本漢文を含む）や中国近代文学に関して、講師がそれぞれの専門的観点から講義を行います。そのなかで高等学校「国語」の学習指導に関わる新たな知見の獲得を目指すことを最大の目標とします。また、言葉に対する認識を深め、生徒が生涯にわたって言語文化の担い手となり、言葉を通して他者や社会に関わるための国語力の強化について考えるきっかけにしたいとも考えています。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	教材や資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	※「日本・中国の言語と文化（漢文関係）」/「日本・中国の言語と文化（日本語・日本語表現）」/「日本・中国の言語と文化（日本文学）」の講習は連続して受講する事が望ましい。



講習番号（選択）：29	
開設講習名	日本・中国の言語と文化（日本語・日本語表現）
開講日程	8月10日
担当講師	石橋 紀俊、櫛引 祐希子
講習の概要	日本語および日本語表現に関して、講師がそれぞれの専門的観点から講義を行います。そのなかで高等学校「国語」の学習指導に関わる新たな知見の獲得を目指すことを最大の目標とします。また、言葉に対する認識を深め、生徒が生涯にわたって言語文化の担い手となり、言葉を通して他者や社会に関わるための国語力の強化について考えるきっかけにしたいとも考えています。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	教材や資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	※「日本・中国の言語と文化（漢文関係）」/「日本・中国の言語と文化（日本語・日本語表現）」/「日本・中国の言語と文化（日本文学）」の講習は連続して受講する事が望ましい。

講習番号（選択）：30	
開設講習名	日本・中国の言語と文化（日本文学）
開講日程	8月6日
担当講師	小野 恭靖、石橋 紀俊
講習の概要	日本古典文学および日本近代文学に関して、講師がそれぞれの専門的観点から講義を行います。そのなかで高等学校「国語」の学習指導に関わる新たな知見の獲得を目指すことを最大の目標とします。また、言葉に対する認識を深め、生徒が生涯にわたって言語文化の担い手となり、言葉を通して他者や社会に関わるための国語力の強化について考えるきっかけにしたいとも考えています。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	教材や資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	※「日本・中国の言語と文化（漢文関係）」/「日本・中国の言語と文化（日本語・日本語表現）」/「日本・中国の言語と文化（日本文学）」の講習は連続して受講する事が望ましい。

講習番号（選択）：31	
開設講習名	養護教育－環境への適応とアレルギー・アナフィラキシー
開講日程	8月5日
担当講師	永井 由美子、松本 鉄也
講習の概要	講義1：環境へのヒトの生理的適応や遺伝的適応について考える。さらに暑熱並びに寒冷曝露に対する体温調節、血圧及び心拍変動など生理的反応が及ぼす影響として、例えば熱中症や偶発性低体温症など健康障害についても学ぶ。講義2：健康を維持増進するための大切な生活習慣やセルフメディケーションについて学ぶ。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	教材や資料は、当日に配布します。
受講者の方へ	－

講習番号（選択）：32	
開設講習名	養護教諭－フィジカルアセスメントと小中高生の健康課題
開講日程	8月19日
担当講師	橋弥 あかね、榎木 泰介
講習の概要	講義1：学校現場における救急処置活動に必要な基礎知識、アセスメント、処置・対応などについて解説し、事例についてグループワークを行う。講義2：現代生活の実状と健康問題について、心身における発育と発達を中心に解説する。また、身体の成長や怪我、学校教育における運動器検診について講義する。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	教材や資料は、当日に配布します。
受講者の方へ	－

講習番号（選択）：33	
開設講習名	養護教諭—子どもの健康課題
開講日程	8月23日
担当講師	平田 久美子、出水 典子
講習の概要	講義1：養護教諭に必要な医学知識について、スライド・動画などを用いて解説を行います。講義2：養護教諭が行う健康相談活動をより一層円滑に進めるための留意点について述べる。模擬事例について、グループでの事例検討を実施する。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	教材や資料は、当日に配布します。
受講者の方へ	—

講習番号（選択）：34	
開設講習名	調理実験から調理への関心を高める
開講日程	8月4日
担当講師	井奥 加奈
講習の概要	調理は生活に身近なサイエンスです。理科や社会の応用になっている事象も多いので、水にまつわる科学を中心に、家庭科を新たな視点でみなおしてみたいと思います。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	当日配布
受講者の方へ	コロナの対応を行いながら、数名ずつのグループ活動を予定しています。保育の活動がしやすい、服装等での出席をお願いいたします。

講習番号（選択）：35	
開設講習名	家庭科の保育・家族を考える
開講日程	8月5日
担当講師	小崎 恭弘
講習の概要	・ 家族領域 近年の家族の変化や現状を捉え、それらの社会における生徒・学生のライフデザインの有り様について、講義や演習を通じて考える。 ・ 保育領域 乳幼児の遊びの意味や意義を捉え具体的、実践的な保育の活動の実体験を通じ、子どもの理解を深める。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	当日配布
受講者の方へ	コロナの対応を行いながら、数名ずつのグループ活動を予定しています。保育の活動がしやすい、服装等での出席をお願いいたします。

講習番号（選択）：36	
開設講習名	砂糖とデンプンの話
開講日程	8月6日
担当講師	中田 忍
講習の概要	家庭科などで実施可能な実験・実習のうち、食物の分野を中心に紹介します。前半は砂糖その他、食品に使用される糖質について解説を行った後、糖度計を用いて食品の糖度の測定を行い、結果について討論します。後半は加熱によるでんぷんの糊化や酵素分解について解説ののちに また、デンプンを酵素分解しヨウ素反応の色の変化を観察します。さらに食品中のでんぷんの存在をこの反応で確認する予定です。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	当日に資料を配布します。
受講者の方へ	汚れても大丈夫な服装でおいでください。アナフィラキシーショックを伴う食物アレルギーをお持ちの方はアレルギーとともにあらかじめお知らせください。

講習番号（選択）：37	
開設講習名	苦手克服！超初心者向け今更聞けない「小学校被服製作実習」の基礎
開講日程	8月10日
担当講師	山田 由佳子
講習の概要	小学校家庭科における被服製作実習の基礎として、手縫いとミシンを取り上げて講習を行います。糸の針への通し方に始まり、玉結びや玉どめ、並縫い等の基礎縫い、ボタン付け、ミシンを使った作品の製作など、実際に実習を行いながら、注意点を確認していきます。つまづきやすいポイントやミシントラブル対応等についても解説します。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材、参考資料等は当日に配布します。
受講者の方へ	裁縫道具は全てこちらで用意します。各自で実習作業説明用動画を撮影していただく場合があります。スマートフォン、又はビデオ等が撮れるカメラをご持参ください。

講習番号（選択）：38	
開設講習名	消費者教育をデザインしよう（1）
開講日程	7月22日
担当講師	鈴木 真由子
講習の概要	学校教育現場には、18歳成人に向けて若年消費者教育の充実が求められている。理論を押しさえ、出前講座等の体験をふまえ、グループワークで授業をデザインする。国民生活センターと連携して実施することも考えている。7/23の（2）と2日間の連続受講を前提とすることが望ましい。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	当日配布
受講者の方へ	消費者教育に関する授業を行った際の資料を持参すること

講習番号（選択）：39	
開設講習名	消費者教育をデザインしよう（2）
開講日程	7月23日
担当講師	大本 久美子
講習の概要	学校教育現場には、18歳成人に向けて若年消費者教育の充実が求められている。理論を押しさえ、出前講座等の体験をふまえ、グループワークで授業をデザインする。国民生活センターやなどと連携して実施することも考えている。7/22実施の（1）を受講してから（2）を受講することが望ましい。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	当日配布
受講者の方へ	これまで行った消費者教育の授業に関する資料などを持参してください。

講習番号（選択）：40	
開設講習名	食生活の中の健康と安全について考える－食品中のカフェインとポリフェノール
開講日程	8月4日
担当講師	西川 章江
講習の概要	カフェインとポリフェノールは、緑茶、紅茶、コーヒーなど嗜好飲料に含まれています。最近では、カフェインを含むエナジードリンクが若者の間でよく飲まれています。本講習の前半では、茶葉などからカフェインを取り出す実習をおして、身近な食品に含まれるカフェインについて知り、健康被害を予防するために注意すべきことなどを考え、後半では、ポリフェノールの抗酸化性の実習を通して、食品の機能性について学び、それぞれ教材としての可能性を検討します。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材や資料は、当日に配布します。
受講者の方へ	手拭きタオルをご持参ください。 「食の安全・住まい安全をテーマにした実習」と合わせた受講を推奨します。 ※「食生活の中の健康と安全について考える－食品中のカフェインとポリフェノール」/「食の安全・住まい安全をテーマにした実習」/「住まいと暮らしの文化の体験学習」については、連続して受講することが望ましいです。（特に40と41、又は41と42）

講習番号（選択）：41	
開設講習名	食の安全・住まい安全をテーマにした実習
開講日程	8月5日
担当講師	西川 章江、碓田 智子
講習の概要	(1)食の安全性について考える授業づくりー食中毒予防と教材化ー 食の安全性を脅かす問題で特に「食中毒」について取り上げ、食中毒の特徴と予防について解説します。簡単な食品衛生の実習を通して、食中毒予防を意識させる教材としての可能性を検討します。 (2)住領域の教材体験～安全な住まいを中心に～ 安全な住まいについて学ぶプログラムの体験や住まいの耐震性について学ぶペーパークラフト教材の制作実習を行い、学校の授業での活用の視点から比較・評価してもらいます。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	教材や資料は、当日に配布します。
受講者の方へ	「食生活の中の健康と安全について考える」および「住まいと暮らしの文化の体験学習」と合わせての受講を推奨します。 ※「食生活の中の健康と安全について考えるー食品中のカフェインとポリフェノール」/「食の安全・住まい安全をテーマにした実習」/「住まいと暮らしの文化の体験学習」については、連続して受講することが望ましいです。（特に40と41、又は41と42）

講習番号（選択）：42	
開設講習名	住まいと暮らしの文化の体験学習
開講日程	8月6日
担当講師	碓田 智子
講習の概要	住まいと暮らしの博物館である「大阪くらしの今昔館」で実習を行います。日本の伝統的な住まいと暮らしについての解説のあと、①展示室内で江戸時代の町並みの観察と町家の間取り作成実習を行います。②町家の建物と生活の知恵と工夫についての見学解説を行います。③ワークショップで意見交換を行ない、伝統的な住まいと暮らしの知恵と工夫、今日の住生活とのつながりについて検討します。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	「大阪くらしの今昔館」のホームページ『学びプログラム』に掲載の学習動画「大阪くらしの今昔館 町家のくらしとおもてなし」「夏の住まいとくらし」ほかをご覧ください。教材や資料は、当日に配布します。
受講者の方へ	◆「大阪くらしの今昔館」の入館料（600円）は自己負担になります（個別の領収書発行は対応できません）。◆画版かそれに代わるもの、デジカメをご用意ください。◆新型コロナウイルスの感染防止のため「大阪くらしの今昔館」の展示室の利用が制限されることに伴い、講習内容を変更する場合があります。◆「食の安全・住まい安全をテーマにした実習」と合わせた受講を推奨します。 ※「食生活の中の健康と安全について考えるー食品中のカフェインとポリフェノール」/「食の安全・住まい安全をテーマにした実習」/「住まいと暮らしの文化の体験学習」については、連続して受講することが望ましいです。（特に40と41、又は41と42） また、新型コロナウイルス感染拡大により大阪くらしの今昔館が閉館または感染防止により利用制限がある場合、人数を減らして講習内容を変更して実施する可能性がございます。また、他の施設にて近似の内容を実施する可能性もございます。

講習番号（選択）：43	
開設講習名	小学校における授業づくりのための基礎・基本（理科分野その1）
開講日程	7月23日
担当講師	廣木 義久、種村 雅子
講習の概要	小学校理科関連の授業づくりに関する講習である。物理学分野、地学分野の2つの分野について講習を行う。物理学分野では、ふりこや電磁石等のテーマを扱い、児童にも簡単に作れる実験装置を製作してもらう予定。地学分野では、理科で使用される用語と日常使用される用語の違いを理解することの重要性について議論する。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	プリントを配布します。
受講者の方へ	持ち物・準備すべきことなどは、必要に応じてお知らせします。 本講座は「小学校における授業づくりのための基礎・基本（理科分野その2）」と同日開講とし、担当者に不測の事態が生じた際にお互いに担当を補うようにします。そのため、担当講師が欠席した場合につきましては分野が変わる事があります。 ※同日開催のため、「小学校における授業づくりのための基礎・基本（理科分野その2）」との両方を受講することはできません。

講習番号（選択）：44	
開設講習名	小学校における授業づくりのための基礎・基本（理科分野その2）
開講日程	7月23日
担当講師	出野 卓也、垣本 徹
講習の概要	小学校理科関連の授業づくりに関する講習である。生物学分野、科学教育分野の2つの分野について講習を行う。生物学分野では、プランクトンを材料に顕微鏡の使い方や顕微鏡写真の撮り方等を実習する。科学教育分野では、プログラミング教育の講義と実習を行う。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	プリントを配布します。
受講者の方へ	持ち物・準備すべきことなどは、必要に応じてお知らせします。 本講座は「小学校における授業づくりのための基礎・基本（理科分野その1）」と同日開講とし、担当者に不測の事態が生じた際にお互いに担当を補うようにします。そのため、担当講師が欠席した場合につきましては分野が変わる事があります。 ※同日開催のため、「小学校における授業づくりのための基礎・基本（理科分野その1）」との両方を受講することはできません。



講習番号（選択）：45	
開設講習名	暗号と実数
開講日程	7月22日
担当講師	馬場 良始、田中 秀典
講習の概要	<p>午前：その活躍を多くの人は気付いていないが、暗号は現代社会の基盤を支える最も重要な技術の1つであると断言できる。そして、そこには代数学が使われている。この講習では、暗号の歴史をふり返ってから、初等整数論の知識で理解できるRSA暗号について学ぶ。</p> <p>午後：小学校で分数（有理数）、中学校で無理数（実数）を学習しますが、高等学校の微分積分では実数の収束の考えが必要です。数学の発展について言及し、数学的な見方、数学的思考について講義したいと思います。</p>
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	教材は当日配布します。
受講者の方へ	暗号の講習で使用しますので、電卓（12桁表示の簡単なもので可。スマホのアプリでも可。）を持参してください。

講習番号（選択）：46	
開設講習名	確率論の基礎と応用・結び目理論の教材化（中・高等学校数学教員のために）
開講日程	7月23日
担当講師	貞末 岳、岩瀬 謙一
講習の概要	<p>中・高等学校数学教員向けに以下の講義を行う。</p> <p>1. 数え上げ・期待値等の確率論の基礎を復習し、応用事例をいくつか取り上げる。確率論の応用を知り、基礎理論の理解を深めることを目標とする。</p> <p>2. 結び目の数学の分野には、中学校や高校の現場でも教材化できそうで、教育的にも意義のありそうな内容が多く見られる。その中から、今までに中学や高校で実践してきた内容とその実践の概要を紹介する。</p>
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	教材は、当日に配付します。
受講者の方へ	—

講習番号（選択）：47	
開設講習名	数学の授業づくり
開講日程	7月23日
担当講師	岡安 類、上原 昭三
講習の概要	講習1：ひとつのトピックに絞り、小学校から大学までの算数・数学の流れを俯瞰的に見直すことを試みたい。生徒が学ぶ数学が今までに学んだきたものとどのように関係するのか。また学んだ後にどのように展開していくのか。このような視点を持ち、授業を行うことは大切だと考える。講習は小学校算数から始め、最後は大学数学まで繋げていければと考えている。 講習2：中学校現場で実践された教材や授業を紹介するとともに、生徒の意欲を喚起する授業づくりについて、グループワークを交えながら検討していく。また、参加者それぞれの経験や実践を交流し、相互に良い刺激と情報を得る機会になればと考えている。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	当日資料配布
受講者の方へ	特になし

講習番号（選択）：48	
開設講習名	Scratchで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業
開講日程	8月6日
担当講師	上出 吉則
講習の概要	スクラッチで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業について、以下の流れで講義と実習を行う。 1. スクラッチを用いた算数を楽しむ教材を体験し、その特性を理解する。 2. スクラッチ教材を使ったアクティブラーニングの展開方法を考える。 3. スクラッチ教材を使った思考力・判断力・表現力等の育成を考える。 4. スクラッチ教材を使った数学的活動の方法を検討する。 5. 算数学習指導案を作成し、実際の授業で活用法についての議論を深める。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材は、当日に配付します。 参考資料は小学校学習指導要領解説算数編
受講者の方へ	持ち物は、職場で使っている名札、コンパス、定規、筆記用具、ルーズリーフなどのノートを持参してください。 ※「Scratchで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業」は全て、同じ内容の講習です。

講習番号（選択）：49	
開設講習名	Scratchで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業
開講日程	8月10日
担当講師	上出 吉則
講習の概要	<p>スクラッチで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業について、以下の流れで講義と実習を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. スクラッチを用いた算数を楽しむ教材を体験し、その特性を理解する。</li> <li>2. スクラッチ教材を使ったアクティブラーニングの展開方法を考える。</li> <li>3. スクラッチ教材を使った思考力・判断力・表現力等の育成を考える。</li> <li>4. スクラッチ教材を使った数学的活動の方法を検討する。</li> <li>6. 算数学習指導案を作成し、実際の授業で活用法についての議論を深める。</li> </ol>
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	<p>教材は、当日に配付します。</p> <p>参考資料は小学校学習指導要領解説算数編</p>
受講者の方へ	<p>持ち物は、職場で使っている名札、コンパス、定規、筆記用具、ルーズリーフなどのノートを持参してください。</p> <p>※「Scratchで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業」は全て、同じ内容の講習です。</p>

講習番号（選択）：50	
開設講習名	Scratchで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業
開講日程	8月12日
担当講師	上出 吉則
講習の概要	<p>スクラッチで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業について、以下の流れで講義と実習を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. スクラッチを用いた算数を楽しむ教材を体験し、その特性を理解する。</li> <li>2. スクラッチ教材を使ったアクティブラーニングの展開方法を考える。</li> <li>3. スクラッチ教材を使った思考力・判断力・表現力等の育成を考える。</li> <li>4. スクラッチ教材を使った数学的活動の方法を検討する。</li> <li>7. 算数学習指導案を作成し、実際の授業で活用法についての議論を深める。</li> </ol>
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	<p>教材は、当日に配付します。</p> <p>参考資料は小学校学習指導要領解説算数編</p>
受講者の方へ	<p>持ち物は、職場で使っている名札、コンパス、定規、筆記用具、ルーズリーフなどのノートを持参してください。</p> <p>※「Scratchで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業」は全て、同じ内容の講習です。</p>

講習番号（選択）：51	
開設講習名	中学校教員を対象としたものづくり（材料と加工の技術）に関する講習
開講日程	8月18日
担当講師	永富 一之、成田 一人
講習の概要	技術分野内容「A材料と加工の技術」に関する講習を行う。前半は、「木材利用と環境保全」と題し、循環型社会形成に向けた木材の有効利用のあり方と、簡単な木製品の製作を行い、木材加工技能の向上を図る。後半は、「進化を続ける鑄造技術」と題し、溶けた金属からのモノづくりについて、特に砂型鑄造法を取り上げる。なお、講習内容の理解を深めるに、講習の中で金属の特徴、種類、組織、機械的性質とその評価方法などについても概説する。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	教材や資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	実習等が可能な服装を準備してください。

講習番号（選択）：52	
開設講習名	楽しいマイコンボードと技術教育～中学校教員を対象としたものづくり（情報の技術と教育法）に関する講習～
開講日程	8月19日
担当講師	光永 法明、吉岡 利浩
講習の概要	技術分野内容「D情報の技術」に関する講習を行う。前半は、「楽しいマイコンボード」と題し、マイコンボード micro:bit（貸出）を使って作品作りに取り組むと共に、参加者と教材や教育について議論する。後半は、技術科教育における協同・協働学習に着目し、創造性の育成、課題解決力を習得させる指導法について体験を通して理解を深め、これからの技術科教育に求められる授業を創造する能力の育成を図る。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	教材や資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	USB type A のポートのあるノートパソコン(無線LANあり)を持参して下さい。Type C のみのパソコンの場合は Type A → Type C の変換ケーブルもしくは、Type C, micro B のケーブルを持参して下さい。

講習番号（選択）：53	
開設講習名	中学校教員を対象としたものづくり（エネルギー変換等）に関する講習
開講日程	8月4日
担当講師	篠澤 一彦、橋場 隆
講習の概要	技術分野内容「Cエネルギー変換」と「D情報の技術」に関する講習を行う。前半は、「エネルギーの変換・移動からみるエネルギー・環境」と題し、エネルギーの概念から、エネルギーの形態や変換・移動から、エネルギー変換・移動の具体例について概説を行う。後半は、「情報技術と融合するロボット技術」と題して、情報通信技術と融合するロボット技術について、いくつかの事例をベースに紹介を行い、パターン認識や機械学習などに基づく推定技術の理解を深める。さらには、情報ロボット技術の高度化について、いくつかの例題を通して考える。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	教材や資料は、当日に配布します。
受講者の方へ	特にありません。

講習番号（選択）：54	
開設講習名	どこでもできる森林ESD ～地域と連携した教科での展開～(1日目)
開講日程	8月4日
担当講師	永富 一之
講習の概要	森林ESDとは、持続可能な社会づくりに向け、問題解決に必要な能力・態度を身につけさせるための森林や身近な自然環境を活用した学習活動です。本講座（1日目）では、森林ESD実践の教育的意義や学習指導要領での取扱いについて講義します。さらに、生物の暮らしと森林環境をテーマに大学構内の自然を活用したフィールドワークを行います。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材や資料は、当日に配布します。
受講者の方へ	<p>※本講習は、3日間連続して受講することが望ましい内容構成となっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講習会場は、1日目と3日目が柏原キャンパス、2日目が、河内長野市立林業総合センター（河内長野市高向1818-1）になります。</li> <li>・第2日目は、三田市町駅（南海高野線）から送迎バスがあります。</li> <li>・第2日目は、昼食持参のこと。</li> <li>・全日程にわたって実習等が可能な服装を準備のこと。</li> </ul>

講習番号（選択）：55	
開設講習名	どこでもできる森林ESD ～地域と連携した教科での展開～(2日目)
開講日程	8月5日
担当講師	永富 一之、青木 宏子
講習の概要	森林ESDとは、持続可能な社会づくりに向け、問題解決に必要な能力・態度を身につけさせるための森林や身近な自然環境を活用した学習活動です。本講座（2日目）では、河内長野市立林業総合センター（木根館）を講習会場にして、森づくりや木づかいなどの実践的・体験的活動を通して森林ESDを学びます。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材や資料は、当日に配布します。
受講者の方へ	<p>※本講習は、3日間連続して受講することが望ましい内容構成となっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講習会場は、1日目と3日目が柏原キャンパス、2日目が、河内長野市立林業総合センター（河内長野市高向1818-1）になります。</li> <li>・第2日目は、三日市町駅（南海高野線）から送迎バスがあります。</li> <li>・第2日目は、昼食持参のこと。</li> <li>・全日程にわたって実習等が可能な服装を準備のこと。</li> </ul>

講習番号（選択）：56	
開設講習名	どこでもできる森林ESD ～地域と連携した教科での展開～(3日目)
開講日程	8月6日
担当講師	永富 一之
講習の概要	森林ESDとは、持続可能な社会づくりに向け、問題解決に必要な能力・態度を身につけさせるための森林や身近な自然環境を活用した学習活動です。本講座（3日目）では、幼児教育からのつながり、小学校の社会科、理科、図画工作科の実践例をもとに、森林ESDと関わりの深い単元や題材について地域の物的、人的支援を活用し、学校の実態に応じた指導計画を考えます。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材や資料は、当日に配布します。
受講者の方へ	<p>※本講習は、3日間連続して受講することが望ましい内容構成となっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講習会場は、1日目と3日目が柏原キャンパス、2日目が、河内長野市立林業総合センター（河内長野市高向1818-1）になります。</li> <li>・第2日目は、三日市町駅（南海高野線）から送迎バスがあります。</li> <li>・第2日目は、昼食持参のこと。</li> <li>・全日程にわたって実習等が可能な服装を準備のこと。</li> </ul>

講習番号（選択）：57	
開設講習名	観察・実験などを通して深める理科の探究_小学校A[エネルギーと粒子]
開講日程	8月18日
担当講師	深澤 優子、種田 将嗣
講習の概要	理科の実験室で数名ずつのグループを作り、理科の「エネルギー・粒子」の内容における実験の勘所やノウハウ、楽しく役立つ教材の利用法などを紹介し、実際にグループ実験していただきます。前半は小学校第3学年の光と音の性質、第6学年の電気の利用の内容に関する実験を扱います。後半は小学校第6学年で取り扱うものの燃え方、水溶液の性質に関する実験を扱います。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	テキストはありません。資料や必要な教材等は当日に配付します。
受講者の方へ	実験を行いますので、汚れてもかまわない服装でお願いします。

講習番号（選択）：58	
開設講習名	観察・実験などを通して深める理科の探究_小学校B[生命と地球]
開講日程	8月19日
担当講師	生田 享介、吉本 直弘
講習の概要	理科の実験室で数名ずつのグループを作り、小学校理科の「生命・地球」の内容における観察・実験の勘所やノウハウ、楽しく役立つ教材の利用法などを紹介し、実際にグループ実験していただきます。「生命」領域は第3学年のこん虫のつくりと育ち、第5学年の顕微鏡の使い方に関する内容を扱います。「地球」領域は第5学年「天気の変化」における雲と天気の変化の観察を扱います。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	テキストはありません。資料や必要な教材等は当日に配付します。
受講者の方へ	実験を行いますので、汚れてもかまわない服装でお願いします。

講習番号（選択）：59	
開設講習名	小学校理科における探究型学習の指導
開講日程	7月22日
担当講師	安積 典子、石川 聡子
講習の概要	現行の学習指導要領の柱である探究型学習の指導方法について取り上げる。午前は新しい内容「人と環境」、午後は小学校理科の実験を用いた課題解決の体験に焦点を当てる。これらの基本的事項について解説するとともに、受講者同士でグループワークをおこなうことで、日常の理科指導に役立つ指導方法について実践的に学ぶ。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	小学校学習指導要領解説理科編、普段お使いの小学校理科第6学年の教科書
受講者の方へ	特になし

講習番号（選択）：60	
開設講習名	観察・実験などを通して深める理科の探究_中学校[物理]
開講日程	8月23日
担当講師	向井 大喜、串田 一雅、鈴木 康文
講習の概要	主に中学校理科教員にむけて「エネルギーと粒子」分野の指導を振り返り、探究を深める授業を作るための機会としたい。3人の講師が2時間ずつ講習を行う。初めに理科教育を研究する観点から「エネルギーと粒子」分野において必要となる科学的な考え方（探究の過程）にかかわる活動を行い、振り返る。続いて実験を交え、電気に関わる単元を通じてエネルギー変換について考える活動を行う。最後に、エネルギー分野の高等学校で教える内容に対する小・中での学びのつながりを実験を交えて講習し、探究を深める授業につながる議論を行う。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	テキストはありません。資料や必要な教材等は当日に配布します。
受講者の方へ	—



講習番号（選択）：61	
開設講習名	観察・実験などを通して深める理科の探究_中学校[化学・生物]
開講日程	8月6日
担当講師	安積 典子、岡崎 純子
講習の概要	主に中学校理科教員にむけて「化学」「生物」分野の観察実験探究を深める授業を作るための機会とします。化学分野では目で見ることができないため指導が難しいとされているイオンについて、生徒の興味を喚起し、授業で活用しやすい実験を紹介し、生物分野では植物の形態や分類について講義、関連した観察実験を行います。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	資料等は当日配布します。
受講者の方へ	汚れてもかまわない服装または白衣を持参してください。

講習番号（選択）：62	
開設講習名	生物観察入門
開講日程	8月5日
担当講師	乾 陽子、鶴澤 武俊
講習の概要	主に理科の第2分野（生命）において、実際に野外で生物観察を行う場合に注意すべき点、野外観察に関連した実験の方法などを2つのテーマについて紹介します。本講習では、野外実習、屋内での実験と講義を行う予定です。野外実習は、講習会場の周辺で行い、屋内の実験と講義は、実験室または普通教室で行う予定です。野外実習は、天候により変更される場合もあります。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	必要な教材等は講習時に配布いたします。
受講者の方へ	実験や野外観察を行ないますので、動きやすく、汚れてもかまわない服装で受講して下さい。その他講習の詳細や関連資料等は、募集要項で確認して下さい。

講習番号（選択）：63	
開設講習名	現代科学・技術につながる高等学校理科（SI単位と放射性核種）
開講日程	8月19日
担当講師	久保埜 公二、堀 真子
講習の概要	<p>午前は講義として、高等学校理科で学習する単位であるキログラム、ケルビン、アンペア、モルの、2019年に施行となった新定義の内容と旧定義から改定へと至った経緯について、現代社会との関連も含めて説明する。それとともに、今回の定義改定を支えた最先端の計測技術について解説し、高等学校理科の学習内容が、現代科学・技術に密接に繋がっていることを理解してもらう。</p> <p>午後は、高校地学をベースに、放射性核種の利用と処分に関する現代的テーマを解説する。特に、原子力発電に利用されているウランを対象に、地理的分布や産状、壊変の時間スケールなどを、地球科学的背景に基づいて紹介する。</p>
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	テキスト配布
受講者の方へ	特になし

講習番号（選択）：64	
開設講習名	地学観察入門
開講日程	8月4日
担当講師	小西 啓之、松本 桂
講習の概要	<p>主に理科の第2分野（地球）において、実際に野外で地学観察を行う場合に注意すべき点、野外観察に関連した実験の方法などを2つのテーマについて紹介します。本講習では、野外実習、屋内での実験と講義を行う予定です。野外実習は、講習会場の周辺で行い、屋内の実験と講義は、実験室または普通教室で行う予定です。野外実習は、天候により変更される場合もあります。</p>
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	必要な教材等は講習時に配布いたします。
受講者の方へ	実験や野外観察を行ないますので、動きやすく、汚れてもかまわない服装で受講して下さい。その他講習の詳細や関連資料等は、本学HPで確認して下さい。

講習番号（選択）：65	
開設講習名	現代科学・技術につながる高等学校理科（化学から見たハイテク材料）
開講日程	8月18日
担当講師	堀 一繁、谷 敬太
講習の概要	<p>午前は講義として、高校化学の指導内容「光学活性化合物」や「芳香族化合物」が、現代社会を支えるハイテク素材に使われていることについて解説し、高校化学の学習内容が、現代科学・技術に密接に繋がっていることを理解してもらう。</p> <p>午後は、午前の講義に関連して酸塩基指示薬（フェノールフタレイン）や蛍光色素（フルオレセイン）の合成を高校の理科室にある器具で行う。実験器具の取り扱いや操作方法の確認、ならびに実験の注意事項も説明する。合成した色素をベースにして光を利用した機能性材料（有機ELや有機太陽電池）などの説明も行う。</p>
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	テキスト配布
受講者の方へ	可能であれば、白衣・保護メガネ・タオルを持参のこと

講習番号（選択）：66	
開設講習名	数理・情報の世界1
開講日程	8月10日
担当講師	町頭 義朗、藤井 淳一、藤田 修、望月 久稔、芦野 隆一、守本 晃、森岡 達史、平木 彰、湯浅 久利
講習の概要	<p>数学は数千年の歴史を持ち、学校教育の中で扱われるのはその一部分に過ぎません。通常のカリキュラムでは、積み上げ型の教科の特性として、基礎的な部分を中心に、最先端の話題に触れる余裕がありません。また、コンピュータの発達に伴い、数学においても実験的な要素を取り込むことが可能となってきました。この講座では、高等学校で教えられる数学の背景と発展などをグループワークを通じて学ぶとともに、コンピュータ実習を行います。</p>
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	テキストはありません。資料や必要な教材等は当日に配付します。
受講者の方へ	<p>USBメモリーを持参していただければ実習結果を持ち帰れます。</p> <p>「数理・情報の世界1・2・3」については、連続して受講する事が望ましいです。</p>

講習番号（選択）：67	
開設講習名	数理・情報の世界2
開講日程	8月11日
担当講師	町頭 義朗、藤井 淳一、藤田 修、望月 久稔、芦野 隆一、守本 晃、森岡 達史、平木 彰、湯浅 久利
講習の概要	数学は数千年の歴史を持ち、学校教育の中で扱われるのはその一部分に過ぎません。通常のカリキュラムでは、積み上げ型の教科の特性として、基礎的な部分を中心に、最先端の話題に触れる余裕がありません。この講座では、高等学校で教えられる数学の背景と発展などを解析学・代数学を中心に紹介します。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	テキストはありません。資料や必要な教材等は当日に配付します。
受講者の方へ	「数理・情報の世界1・2・3」については、連続して受講する事が望ましいです。

講習番号（選択）：68	
開設講習名	数理・情報の世界3
開講日程	8月12日
担当講師	町頭 義朗、藤井 淳一、藤田 修、望月 久稔、芦野 隆一、守本 晃、森岡 達史、平木 彰、湯浅 久利
講習の概要	数学は数千年の歴史を持ち、学校教育の中で扱われるのはその一部分に過ぎません。通常のカリキュラムでは、積み上げ型の教科の特性として、基礎的な部分を中心に、最先端の話題に触れる余裕がありません。また、コンピュータの発達に伴い、数学においても実験的な要素を取り込むことが可能となってきました。この講座では、数学的な内容についてコンピュータ実習を行います。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	テキストはありません。資料や必要な教材等は当日に配付します。
受講者の方へ	USBメモリーを持参していただければ実習結果を持ち帰れます。 「数理・情報の世界1・2・3」については、連続して受講する事が望ましいです。

講習番号（選択）：69	
開設講習名	こどもに響く音楽表現とは何かー生き生きした授業・活動の秘訣ー
開講日程	8月18日
担当講師	吉野 秀幸、加藤 あや子
講習の概要	音楽とはいったい何でしょうか。楽譜でしょうか、それとも作品でしょうか。いいえ、私たちはそのようには考えていません。楽譜や作品を前提にしたとたん、音楽というものがこどもたちにとってとても難しく、遠い存在になってしまいます。そうではなく、私たちの身近にまずもってこえや音が発生し、「そのとき」「その場所で」「人から人へ」直に共有されるものではないでしょうか。本講習では、音楽が「いま」「ここで」生まれる現場をとともに体験することを通して、音楽が本来持っている力をこどもたちに届けるヒントを探ります。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	特にありません。こちらで用意します。
受講者の方へ	講習内容は音楽に関わるものですが、実際にピアノ等の楽器演奏を求めるものではまったくありません。どのようにしたら音楽的表現を授業等に生かし、こどものからだどころに響かせることができるかに関心があるすべての人の要望にできる限り応えたいと考えています。

講習番号（選択）：70	
開設講習名	成功体験に導く実技指導
開講日程	8月18日
担当講師	松井 祐、橋元 真央
講習の概要	小学校の図画工作と保健体育の教科をとりあげ、「成功体験に導く、魅力的な授業づくり」のための基礎講座として、教師にとって必要な専門的な知識や技能、授業方法や授業展開にかかわるポイントについて実践的な視点から講習を行います。なお、簡単な実習や実技を体験し、実践を通して理解を深めることをめざします。
認定試験	作品および課題シート（図画工作のみ）、課題シート（保健体育）を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料等は、当日に配付します。
受講者の方へ	図画工作：制作体験を行ないますので動きやすく、汚れても構わない服装（エプロン）をご準備ください。 保健体育：運動を伴う実技を行ないますので、運動服・体育館シューズ・汗拭きタオル・筆記用具をご準備ください。

講習番号（選択）：71	
開設講習名	漢字・書道の総合的知識を学び、書写教育に生かす
開講日程	8月4日
担当講師	出野 文莉
講習の概要	漢字の成り立ちについて、六書（象形・指事・会意・形声・仮借・転注）を学ぶ。また、白川静の系列文字を学ぶ。さらに、甲骨文・金文・小篆・隸書・楷書・行書・草書などの書体の変遷についてそれらの歴史を学習する。その他に、中国の書法教育の実態に触れ、これらの知識を基にして国語における総合的な書写・書道教育について考察する。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料等は、当日に配付します。
受講者の方へ	筆記用具を持参して下さい。

講習番号（選択）：72	
開設講習名	子ども達が「わかった、できた。」と達成感を味わえるような書写の授業を作りましょう！！
開講日程	8月18日
担当講師	瀬川 賢一
講習の概要	小学校国語科（書写）学習における毛筆指導のあり方について、主に3年生で学習する基本的な筆づかひの習得に焦点をあて、児童が「わかった、できた。」と達成感を持たせられるような指導のあり方について考察します。また、小学校国語科（書写）における「かな文字」の書き方、指導方法についても習得、考察します。
認定試験	実技考査を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	講師がすべて準備します。
受講者の方へ	現場で使用するの毛筆書写実技の用具（半紙書き筆・硯・墨液・下敷き・文鎮・書写で使用する半紙・書いたものを置く新聞紙等）を準備してください。

講習番号（選択）：73	
開設講習名	毛筆の範書の書き方と指導方法について
開講日程	8月19日
担当講師	池田 利広
講習の概要	小学校国語科（書写）学習における毛筆指導のあり方について、3年生の基礎技法を踏まえた上で、指導要領にある4年生以上の指導内容に関わる範書の書き方について習得、考察します。また、同時に、それらを用いた指導法の内容についても考えていく予定です。
認定試験	実技考査を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	講師がすべて準備します。
受講者の方へ	現場で使用するの毛筆書写実技の用具（半紙書き筆・硯・墨液・下敷き・文鎮・書写で使用する半紙・書いたものを置く新聞紙等）を準備してください。

講習番号（選択）：74	
開設講習名	図工・美術の教材体験①～石膏を使ってみよう～
開講日程	8月4日
担当講師	加藤 可奈衛
講習の概要	実材をつかった以下の制作を体験し、児童生徒の感性や身体感覚に基づく教材への発展を目指します。 石膏を主素材にして、型取りなどによる造形方法を体験します。また、そこから派生する様々な展開の可能性を探ります。造形材料としての「石膏」についてのオリエンテーションから、身近なものを使い、成形方法の試み、作品制作を行います。教材への展開を視野に入れ「化石をつくろう！」などのテーマにも取り組みます。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料等は、当日に配付します。
受講者の方へ	作業着やエプロン等、よごれても良い服装と、手ふき用タオルを用意して下さい。筆記用具の他、持参していただくものは以下です。 牛乳等の紙パック2～3個程度（大きさ形は自由）／金属スプーン大1本（作業用へらとして平らに延ばしてもよいもの・使用済み可）／ビニール手袋（石膏などを使用します。手荒れなど気になる方は持参下さい）／作品持帰用袋（レジ袋等） ※「図工・美術の教材体験①～石膏を使ってみよう～」／「図工・美術の教材を活かす①～染色～」／「素材を活かした図工・美術の実践①～粘土と木材～」の講習は連続して受講する事が望ましいです。

講習番号（選択）：75	
開設講習名	図工・美術の教材体験②～石膏を使ってみよう～
開講日程	8月10日
担当講師	加藤 可奈衛
講習の概要	<p>実材をつかった以下の制作を体験し、児童生徒の感性や身体感覚に基づく教材への発展を目指します。</p> <p>石膏を主素材にして、型取りなどによる造形方法を体験します。また、そこから派生する様々な展開の可能性を探ります。造形材料としての「石膏」についてのオリエンテーションから、身近なものを使い、成形方法の試み、作品制作を行います。教材への展開を視野に入れ「化石をつくろう！」などのテーマにも取り組みます。</p>
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料等は、当日に配付します。
受講者の方へ	<p>作業着やエプロン等、よごれても良い服装と、手ふき用タオルを用意して下さい。筆記用具の他、持参していただくものは以下です。</p> <p>牛乳等の紙パック2～3個程度（大きさ形は自由）／金属スプーン大1本（作業用へらとして平らに延ばしてもよいもの・使用済み可）／ビニール手袋（石膏などを使用します。手荒れなど気になる方は持参下さい）／作品持帰り袋（レジ袋等）</p> <p>※「図工・美術の教材体験②～石膏を使ってみよう～」／「素材を活かした図工・美術の実践②～染色～」／「素材を活かした図工・美術の実践②～粘土と木材～」の講習は連続して受講することが望ましいです。</p>

講習番号（選択）：76	
開設講習名	図工・美術の教材を活かす①～染色～
開講日程	8月5日
担当講師	佐藤 賢司
講習の概要	<p>実材をつかった以下の制作を体験し、児童生徒の感性や身体感覚に基づく教材への発展を目指します。</p> <p>身近な材料や道具で染めを楽しみながら、基本的な染めの原理や表現の基礎を学びます。植物染料による染色の基本構造の説明後、柏原キャンパス内での染料植物収集し、染料づくり、模様づくり（簡単な絞り）をします。</p> <p>染色・媒染藍染の基本構造の説明後、インド藍による藍甕の作製、模様づくり（簡単な絞り）、をします。実際に染色し作品として仕上げます。</p>
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料等は、当日に配付します。
受講者の方へ	<p>作業着やエプロン等、よごれても良い服装と、手ふき用タオルを用意して下さい。筆記用具の他、持参していただくものは以下です。</p> <p>ビニール手袋（手首までの長いもの）／縫針（10本程度）／手縫い糸（太口濃色）／細筆1本／作品持帰り袋（レジ袋等）／30センチ程度の定規または裁縫用メジャー</p> <p>※「図工・美術の教材体験①～石膏を使ってみよう～」／「図工・美術の教材を活かす①～染色～」／「素材を活かした図工・美術の実践①～粘土と木材～」の講習は連続して受講する事が望ましいです。</p>



講習番号（選択）：77	
開設講習名	素材を活かした図工・美術の実践②～染色～
開講日程	8月11日
担当講師	佐藤 賢司
講習の概要	<p>実材をつかった以下の制作を体験し、児童生徒の感性や身体感覚に基づく教材への発展を目指します。</p> <p>身近な材料や道具で染めを楽しみながら、基本的な染めの原理や表現の基礎を学びます。植物染料による染色の基本構造の説明後、柏原キャンパス内での染料植物収集し、染料づくり、模様づくり（簡単な絞り）をします。</p> <p>染色・媒染藍染の基本構造の説明後、インド藍による藍甕の作製、模様づくり（簡単な絞り）、をします。実際に染色し作品として仕上げます。</p>
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料等は、当日に配付します。
受講者の方へ	<p>作業着やエプロン等、よごれても良い服装と、手ふき用タオルを用意して下さい。筆記用具の他、持参していただくものは以下です。</p> <p>ビニール手袋（手首までの長いもの）/ 縫針（10本程度）/ 手縫い糸（太口濃色）/ 細筆1本 / 作品持帰用袋（レジ袋等）/ 30センチ程度の定規または裁縫用メジャー</p> <p>※「図工・美術の教材体験②～石膏を使ってみよう～」/「素材を活かした図工・美術の実践②～染色～」/「素材を活かした図工・美術の実践②～粘土と木材～」の講習は連続して受講することが望ましいです。</p>

講習番号（選択）：78	
開設講習名	素材を活かした図工・美術の実践①～粘土と木材～
開講日程	8月6日
担当講師	谷村 さくら、青木 宏子
講習の概要	<p>実材をつかった以下の制作を体験し、児童生徒の感性や身体感覚に基づく教材への発展を目指します。</p> <p>様々な状態の粘土に触れ、遊びを基本に置いた教材研究のための演習を行います。粘土に慣れた後、自分の身体を利用してサラダボールや小皿を作ります。</p> <p>基本的な手道具や電動工具の適切な使い方を説明し、慣れるための演習と他素材を用いた演習をします。木を素材とした造形活動の教材展開、制作物を用いた遊びへの展開を模索します。</p>
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料等は、当日に配付します。
受講者の方へ	<p>作業着やエプロン等、よごれても良い服装と、手ふき用タオルを用意して下さい。筆記用具の他、持参していただくものは以下です。</p> <p>雑巾1枚/ 空き瓶や缶など柱形の物/ ハンカチ大の布（不要になった軍手や靴下肌着でも可）/ カッターナイフ/ 彫刻刀（現時点で持っていれば）/ 綿の布（ウエスとして使用。古い肌着1着分ほど）/ 削っていない鉛筆2本/ 作品持帰用袋（レジ袋等）</p> <p>※「図工・美術の教材体験①～石膏を使ってみよう～」/「図工・美術の教材を活かす①～染色～」/「素材を活かした図工・美術の実践①～粘土と木材～」の講習は連続して受講する事が望ましいです。</p>

講習番号（選択）：79	
開設講習名	素材を活かした図工・美術の実践②～粘土と木材～
開講日程	8月12日
担当講師	谷村 さくら、青木 宏子
講習の概要	<p>実材をつかった以下の制作を体験し、児童生徒の感性や身体感覚に基づく教材への発展を目指します。</p> <p>様々な状態の粘土に触れ、遊びを基本に置いた教材研究のための演習を行います。粘土に慣れた後、自分の身体を利用してサラダボールや小皿を作ります。</p> <p>基本的な手道具や電動工具の適切な使い方を説明し、慣れるための演習と他素材を用いた演習をします。木を素材とした造形活動の教材展開、制作物を用いた遊びへの展開を模索します。</p>
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材・参考資料等は、当日に配付します。
受講者の方へ	<p>作業着やエプロン等、よごれても良い服装と、手ふき用タオルを用意して下さい。筆記用具の他、持参していただくものは以下です。</p> <p>雑巾1枚/ 空き瓶や缶など柱形の物/ ハンカチ大の布（不要になった軍手や靴下肌着でも可）/ カッターナイフ/ 彫刻刀（現時点で持っていれば）/ 綿の布（ウエスとして使用。古い肌着1着分ほど）/ 削っていない鉛筆2本/ 作品持帰用袋（レジ袋等）</p> <p>※「図工・美術の教材体験②～石膏を使ってみよう～」/ 「素材を活かした図工・美術の実践②～染色～」/ 「素材を活かした図工・美術の実践②～粘土と木材～」の講習は連続して受講することが望ましいです。</p>

講習番号（選択）：80	
開設講習名	小学校における健康・保健・安全の指導法
開講日程	7月30日
担当講師	赤松 喜久、鉄口 宗弘
講習の概要	<p>小学校体育科および中学校・高等学校保健体育科のなかでも保健領域に属する各分野の留意点を踏まえ、健康・安全指導に関する重要なポイントを総整理します。講義内容については、小中高それぞれの学習指導要領解説（体育編、保健体育編）の記載された内容のうち、近年の学校を取り巻く諸問題をにらみつつ、講師が特に必要と認めたテーマを精選して講義します。</p>
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	授業中に適宜指示ないし資料配付を予定します。
受講者の方へ	<p>講義内容形式となりますので、筆記用具を持参してください。</p> <p>※開設講習名には、小学校と記載されておりますが、中学校・高等学校（保健体育科）の内容を含む講習となっております。</p>

講習番号（選択）：81	
開設講習名	中学校・高等学校における体育理論の指導法
開講日程	7月29日
担当講師	林 洋輔、貴志 泉
講習の概要	中学校・高等学校保健体育科における必修単元「体育理論」の基礎と実際について、終日講義を行います。講習前半では単元「体育理論」で扱う学習内容について体育学人文社会系の知見を参照しつつ、スポーツ文化論の視点も交えながら受講者と議論を行います。講習後半では実際の授業における方法や注意点にも目配りしながら、「体育理論」の授業を成功させるための具体案についても考えていきます。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	授業中に資料配付などを通じて適宜紹介・参照します。
受講者の方へ	講義内容についての所見を筆記していただくことを検討していますので、筆記用具を持参してください。

講習番号（選択）：82	
開設講習名	小学校体育科におけるボール運動系の指導方法
開講日程	7月30日
担当講師	井上 功一
講習の概要	ゲーム・ボール運動領域の学習指導に焦点を当て、型ベースごとに実技を通して受講者自ら運動の特性を実感しながら、それぞれの発達段階に応じた授業づくりの方法を講じていきます。特に投能力を中心としたボールの扱いとネット型（プレルボール・キャッチボールなど）を中心に取り上げます。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	教材や資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	実技も行います。運動できる服装，体育館シューズ，タオル等を用意してください。また熱中症対策を十分にできるようご準備ください。

講習番号（選択）：83	
開設講習名	小学校器械運動系・表現運動系の指導方法と注意点
開講日程	7月28日
担当講師	千住 真智子、古和 悟
講習の概要	器械運動領域および表現運動領域の学習指導に焦点を当て、導入時の注意事項などについて取り上げるとともに、指導上の留意点や指導方法などを実践を通して学びます。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	特になし
受講者の方へ	運動にふさわしい服装

講習番号（選択）：84	
開設講習名	陸上運動（陸上競技）の授業指導法と注意点
開講日程	7月30日
担当講師	小川 剛司
講習の概要	保健体育科における陸上運動系授業の実践に関して、講義および実技実習を行う。 講義では、1)学習指導要領記載の内容とその意図、2)陸上競技方法論・関連学術分野、3)授業実践の工夫などについて解説する。 実技授業では、「走」に関する陸上競技専門分野から授業実践に落とし込む実技実習を行うとともに、「ハードル走」の教材の工夫について実技実習を行う。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	特に指定ではありませんが、受講先生方の勤務する校種の学習指導要領解説体育編・保健体育編が閲覧できる状況にあるとよろしいかと思います。
受講者の方へ	実技授業は、屋外の陸上競技場で行います。運動を行いますので、涼しい運動のできる服装、ランニングに適したシューズをご用意ください。また、熱中症対策として、水分補給ができる準備とともに、日焼け止め、サングラス、帽子など必要に応じてご用意ください。

講習番号（選択）：85	
開設講習名	ボールゲームの指導（サッカー、バレーボール）
開講日程	7月29日
担当講師	松原 英輝、吉田 雅行
講習の概要	ボールゲームであるサッカー、バレーボールを取り上げ、基本的なボール操作の仕方及びそれをゲームに結びつけるボールの受け渡しに関する原則について講義及び実技を通して説明を行い、先生方の実際のボールゲーム指導へのアイディアにつながることを目的とする。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材や資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	実技がありますので、運動が出来る服装を準備して下さい。

講習番号（選択）：86	
開設講習名	小学校体育科における水泳運動系の理論と実践
開講日程	7月28日
担当講師	生田 泰志
講習の概要	水泳運動系の学習指導に重要な2つの内容について講義（午前）と実技（午後）を行います。1つ目は「泳ぎのコツ」についてです。水と親しみ、上手に浮いたり泳いだりするために必要な指導上の工夫の仕方についての理論と実践を行います。2つ目は「水泳と安全」です。講義では、プールや自然の水辺での活動において自らの安全を確保していく上で必要な知識や技術について学び、実技では「着衣泳」を中心に講義内容の確認・体験をします。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	特に無し
受講者の方へ	通常の水泳の準備（水着、スイムキャップ、ゴーグル、タオル等）をしてきてください。さらに、着衣泳も行いますので次の物を用意してください。 ○長袖の上着（必須、ジャージやウインドブレーカ等でOK） ○長ズボン（必須、ジャージやウインドブレーカ等でOK） ○ビニール袋（必須、2Lのペットボトルが2、3本は入る程度の大きさの袋） ○洗ってあるシューズ（選択、靴を履いて泳ぐことを希望する者）

講習番号（選択）：87	
開設講習名	中・高等学校武道単元の指導方法と注意点
開講日程	7月29日
担当講師	太田 順康、石川 美久
講習の概要	中学校および高等学校の武道単元における指導方法と注意点を解説する。対象とする武道種目は剣道および柔道とし、安全な授業の進め方や指導法について講義と実技を通して解説するとともに、指導者に求められる理念について理解を深める。
認定試験	筆記試験を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	教材や資料は、当日に配付します。
受講者の方へ	実技は剣道場および柔道場で行います。柔道は柔道衣を持参してください。剣道は稽古着を貸与します。

講習番号（選択）：88	
開設講習名	体育科・保健体育科に活かすアスレチック・トレーニング
開講日程	7月28日
担当講師	橋本 恒
講習の概要	体育の授業、クラブ活動等で起こり得るスポーツ障害、またはスポーツ傷害の認識、評価法、予防方法、リハビリテーション、リコンディショニング、健康管理学を学びます。講習は前半、座学で知識の習得に、後半は実技で技能の習得に焦点が置かれています。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	こちらで配布します。
受講者の方へ	実技を伴いますので動ける格好で参加してください。

講習番号（選択）：89	
開設講習名	児童・生徒が楽しみながら学習に向かう歌唱授業のノウハウをマスターしよう
開講日程	9月4日
担当講師	田中龍三
講習の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>●児童・生徒が歌唱表現の学習に楽しく取り組める授業、楽しく取り組めない授業について、実際に授業をうける児童・生徒の立場になって経験し、教師に求められる指導力について考えます。</li> <li>●児童・生徒に寄り添った歌唱指導ができるために、教師に求められる歌唱力、範唱力を、実際に教材曲を用いて、感染防止対策の下、可能な範囲で、歌いながら習得します。</li> </ul>
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	教材：(仮)小学校、中学校の音楽の教科書に記載の教材曲 参考資料：小学校または中学校の学習指導要領（平成29年告示）解説 音楽編
受講者の方へ	日頃ご担当の音楽科の授業に関して、ご質問等があれば事前のアンケートにお書き下さい。

講習番号（選択）：90	
開設講習名	音楽科における資質・能力の育成をめざす教材研究と学習指導
開講日程	9月11日
担当講師	兼平 佳枝、吉野 秀幸
講習の概要	<p>H29～31改訂の学習指導要領に基づいた音楽科の教材研究と方法研究の実際 子どもの資質・能力の育成をめざし、子ども主体となる授業を実現するための教材研究と方法研究について、受講者による実技や受講者相互によるディスカッションを交えて講義する(兼平)。</p> <p>学習指導要領には、児童生徒が学ぶべき必要条件（「これだけはやってほしい」）が書かれています。つまり、それ以上の事柄については授業者の裁量に任されているのです。本講義では、学習指導要領を踏まえつつも、授業者の裁量を活かした授業実践化のヒントを探ります(吉野)。</p>
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	参考資料：小学校または中学校の学習指導要領（平成29年告示）解説 音楽編
受講者の方へ	—

講習番号（選択）：91	
開設講習名	古来から現代への芸術表現の変化と多様性
開講日程	7月25日
担当講師	猿谷紀郎
講習の概要	指揮を通じて音楽をより理解する。音楽授業における効果的なピアノ伴奏法の研究。作曲、ピアノの各分野より、教科書に記載されている楽曲の見方、扱い方、表現方法等について、実技を交えて講義する。
認定試験	筆記試験を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	ピアノの講義に関しては、小学校用「さくらさくら」「春の小川」「もみじ」、中学校用「夏の思い出」「サンタルチア」「浜辺の歌」、高等学校用「オーソレミオ」の内、いずれか一曲のピアノ伴奏を、あらかじめ練習し（伴奏譜の選択は自由）、当日演奏する楽譜を持参して下さい。（やむを得ぬ事情により練習できない場合は、当日演奏せずに受講して差し支えありません。）
受講者の方へ	-

講習番号（選択）：92	
開設講習名	立体造形制作
開講日程	8月11日
担当講師	五明 真
講習の概要	受講者は、日常生活における利便性や、機器の操作等における接触面積の軽減等の、非接触性の工夫に活用できる手のひらサイズの器具を、エルゴノミクスデザインにも留意し、デザイン、構想し、与えられた素材を用いて、実際に造形制作を行う。
認定試験	実技考査を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	特になし
受講者の方へ	・筆記用具を持参してください。 ・汚れてもよい服装で受講してください。（作業用つなぎが必要なほどではありません。着替える場所はありません。）



講習番号（選択）：93	
開設講習名	映像・メディア教育の教材研究～立体ゾートロープによるアニメーション制作
開講日程	8月12日
担当講師	江藤 亮
講習の概要	映像表現の教材事例として「立体ゾートロープ」によるアニメーションを制作を行います。併せて、アニメーション表現に於ける「動き」の基礎を習得できる教材の紹介や、図画工作で扱うことができる教材事例を紹介した映像資料の鑑賞も行います。
認定試験	実技考査を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	特になし
受講者の方へ	・筆記用具を持参してください。 ・制作に必要な用具類は本学で用意します。

講習番号（選択）：94	
開設講習名	水彩絵の具の楽しい使い方 ー本物そっくりに挑戦ー
開講日程	8月5日
担当講師	寺島 みどり
講習の概要	・絵具の使い方の基礎を抽象技法を実習しながら確認します。 ・拾ってきた石を紙粘土で簡単に模刻し、それを着色することで混色や筆致の基礎を学びます。 ・抽象絵画の技法を参考に実験的ワークショップを行い、絵具を使う楽しさを再確認します ・鑑賞についてのワークショップを行い、作品を見て考えたことを言葉にする楽しさを再確認します。
認定試験	実技考査を講義毎に行い、総合して評価します。
教材・参考資料	・筆記用具を持参してください。 ・水彩道具一式を持参して下さい。水彩道具一式とは、水彩絵具（透明水彩はこの講習に適していません）・絵筆・雑巾・パレット・筆洗 になります。 ・絵具を扱うので汚れても良い服装で来て下さい（教室には着替える所がありませんのでご了承ください） ・大学構内にも近郊にも画材を購入できる所はありませんので、必要なものを忘れないようにして下さい。
受講者の方へ	・筆記用具を持参してください。 ・水彩道具一式を持参して下さい。水彩道具一式とは、水彩絵具（透明水彩はこの講習に適していません）・絵筆・雑巾・パレット・筆洗 になります。 ・絵具を扱うので汚れても良い服装で来て下さい（教室には着替える所がありませんのでご了承ください） ・大学構内にも近郊にも画材を購入できる所はありませんので、必要なものを忘れないようにして下さい。

講習番号（選択）：95	
開設講習名	音楽実技総合演習 ～学び、歌い、奏で～①
開講日程	8月4日
担当講師	神代 修、稲垣 琢磨、中務 晴之、北川 文雄、玉井 裕子、山畑 誠、岡本 麻子、 ト田 隆嗣
講習の概要	音楽教員として必要な実技（歌唱、器楽、指揮法）と知識（楽曲分析、音楽文化論、吹奏楽）を身に付け、スキルアップを目指します。
認定試験	実技考査を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	講習当日に配布
受講者の方へ	指揮棒をご用意ください。 ※「音楽実技総合演習 ～学び、歌い、奏で～①, ②, ③」の講習は連続して受講することが望ましいです。

講習番号（選択）：96	
開設講習名	音楽実技総合演習 ～学び、歌い、奏で～②
開講日程	8月5日
担当講師	神代 修、稲垣 琢磨、中務 晴之、北川 文雄、玉井 裕子、山畑 誠、岡本 麻子、 ト田 隆嗣
講習の概要	音楽教員として必要な実技（歌唱、器楽、指揮法）と知識（楽曲分析、音楽文化論、吹奏楽）を身に付け、スキルアップを目指します。
認定試験	実技考査を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	講習当日に配布
受講者の方へ	指揮棒をご用意ください。 ※「音楽実技総合演習 ～学び、歌い、奏で～①, ②, ③」の講習は連続して受講することが望ましいです。

講習番号（選択）：97	
開設講習名	音楽実技総合演習 ～学び、歌い、奏で～③
開講日程	8月6日
担当講師	神代 修、稲垣 琢磨、中務 晴之、北川 文雄、玉井 裕子、山畑 誠、岡本 麻子、 ト田 隆嗣
講習の概要	音楽教員として必要な実技（歌唱、器楽、指揮法）と知識（楽曲分析、音楽文化論、吹奏楽）を身に付け、スキルアップを目指します。
認定試験	実技考査を講習終了後に行い、評価します。
教材・参考資料	講習当日に配布
受講者の方へ	指揮棒をご用意ください。 ※「音楽実技総合演習 ～学び、歌い、奏で～①, ②, ③」の講習は連続して受講することが望ましいです。

令和3年度大阪教育大学免許状更新講習一覧(日程順)

①必修講習(全ての受講者が受講する領域/6時間)

開設講習名	開講日程	講習会場
教育の最新事情	7月20日～9月10日	オンデマンド

②選択必修講習(受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域/6時間)

開設講習名	開講日程	講習会場
「Society5.0時代の学校をめぐる変化」、「学校の危機管理と課題」	7月20日～9月10日	オンデマンド
「組織的対応の必要性和チーム学校づくり」、「学校の危機管理と課題」		
教育相談ー学校生活で苦戦する子どもへの具体的な支援ー		

③選択講習(受講者が任意に選択して受講する領域/6時間)

開設講習名	開講日程	講習会場
幼小をつなぐ学びと遊びのカリキュラムマネジメント	7月22日	天王寺
学校におけるソーシャルワーク・福祉教育領域からの教育支援・教育協働	7月22日	天王寺
学級単位で行う心理教育の進め方ーアンガーマネジメント教育プログラムを例にー	7月22日	天王寺
授業を基礎から支える英語統語論(①)	7月22日	天王寺
いのちの教育の理論と実践	7月22日	天王寺
消費者教育をデザインしよう(1)	7月22日	天王寺
暗号と実数	7月22日	天王寺
小学校理科における探究型学習の指導	7月22日	天王寺
授業を基礎から支える英語統語論(②)	7月23日	天王寺
いのちの教育の理論と実践	7月23日	天王寺
消費者教育をデザインしよう(2)	7月23日	天王寺
小学校における授業づくりのための基礎・基本(理科分野その1)	7月23日	天王寺
小学校における授業づくりのための基礎・基本(理科分野その2)	7月23日	天王寺
確率論の基礎と応用・結び目理論の教材化(中・高等学校数学教員のために)	7月23日	天王寺
数学の授業づくり	7月23日	天王寺
授業を基礎から支える英語統語論(③)	7月25日	天王寺
中高社会科歴史学習の内容と方法に関する理論と実践	7月25日	天王寺
古来から現代への芸術表現の変化と多様性	7月25日	天王寺
小学校器械運動系・表現運動系の指導方法と注意点	7月28日	柏原
小学校体育科における水泳運動系の理論と実践	7月28日	柏原
体育科・保健体育科に活かすアスレチック・トレーニング	7月28日	柏原
中学校・高等学校における体育理論の指導法	7月29日	柏原
ボールゲームの指導(サッカー、バレーボール)	7月29日	柏原
中・高等学校武道単元の指導方法と注意点	7月29日	柏原
小学校における健康・保健・安全の指導法	7月30日	柏原
小学校体育科におけるボール運動系の指導方法	7月30日	柏原
陸上運動(陸上競技)の授業指導法と注意点	7月30日	柏原
特別支援教育の現状と課題1	8月4日	柏原
教育相談・保護者面談に活かすカウンセリング技法	8月4日	柏原
調理実験から調理への関心を高める	8月4日	柏原
食生活の中の健康と安全について考えるー食品中のカフェインとポリフェノール	8月4日	柏原
中学校教員を対象としたものづくり(エネルギー変換等)に関する講習	8月4日	柏原
どこでもできる森林ESDー地域と連携した教科での展開ー(1日目)	8月4日	柏原
地学観察入門	8月4日	柏原

③選択講習（受講者が任意に選択して受講する領域/6時間）

開設講習名	開講日程	講習会場
漢字・書道の総合的知識を学び、書写教育に生かす	8月4日	柏原
図工・美術の教材体験①～石膏を使ってみよう～	8月4日	柏原
音楽実技総合演習 ～学び、歌い、奏で～①	8月4日	柏原
ことばの力を育む国語科メディア・エデュケーション	8月5日	柏原
日本・中国の言語と文化(漢文関係)	8月5日	柏原
養護教育ー環境への適応とアレルギー・アナフィラキシー	8月5日	柏原
家庭科の保育・家族を考える	8月5日	柏原
食の安全・住まい安全をテーマにした実習	8月5日	柏原
どこでもできる森林ESD ～地域と連携した教科での展開～(2日目)	8月5日	河内長野市立林業総合センター
生物観察入門	8月5日	柏原
図工・美術の教材を活かす①～染色～	8月5日	柏原
水彩絵の具の楽しい使い方 一本物そっくり挑戦ー	8月5日	柏原
音楽実技総合演習 ～学び、歌い、奏で～②	8月5日	柏原
特別支援教育の現状と課題2	8月6日	柏原
地図活用入門	8月6日	柏原
日本・中国の言語と文化(日本文学)	8月6日	柏原
砂糖とデンプンの話	8月6日	柏原
住まいと暮らしの文化の体験学習	8月6日	大阪くらしの今昔館
Scratchで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業	8月6日	柏原
どこでもできる森林ESD ～地域と連携した教科での展開～(3日目)	8月6日	柏原
観察・実験などを通して深める理科の探究_中学校[化学・生物]	8月6日	柏原
素材を活かした図工・美術の実践①～粘土と木材～	8月6日	柏原
音楽実技総合演習 ～学び、歌い、奏で～③	8月6日	柏原
地域学校協働と社会教育①	8月10日	柏原
お困りではありませんか？国語科「説明的文章」でなにを学ぶの？	8月10日	柏原
日本・中国の言語と文化(日本語・日本語表現)	8月10日	柏原
苦手克服！超初心者向け今更聞けない「小学校被服製作実習」の基礎	8月10日	柏原
Scratchで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業	8月10日	柏原
数理・情報の世界1	8月10日	柏原
図工・美術の教材体験②～石膏を使ってみよう～	8月10日	柏原
数理・情報の世界2	8月11日	柏原
素材を活かした図工・美術の実践②～染色～	8月11日	柏原
立体造形制作	8月11日	柏原
Scratchで作成された創作教材を用いたICT活用算数授業	8月12日	柏原

開設講習名	開講日程	講習会場
数理・情報の世界3	8月12日	柏原
素材を活かした図工・美術の実践②～粘土と木材～	8月12日	柏原
映像・メディア教育の教材研究～立体ソフトロープによるアニメーション制作	8月12日	柏原
中学校教員を対象としたものづくり(材料と加工の技術)に関する講習	8月18日	柏原
観察・実験などを通して深める理科の探究_小学校A[エネルギーと粒子]	8月18日	柏原
現代科学・技術につながる高等学校理科(化学から見たハイテク材料)	8月18日	柏原
子ども達が「わかった、できた。」と達成感を味わえるような書写の授業を作りましょう！！	8月18日	柏原
地域学校協働と社会教育②	8月18日	天王寺
小学校における国語科授業づくりの基礎・基本(その1)	8月18日	天王寺
コミュニケーション能力育成のための授業づくり	8月18日	天王寺
こどもに響く音楽表現とは何かー生き生きとした授業・活動の秘訣ー	8月18日	天王寺
成功体験に導く実技指導	8月18日	天王寺
楽しいマイコンボードと技術教育ー中学校教員を対象としたものづくり(情報の技術と教育法)に関する講習ー	8月19日	柏原
観察・実験などを通して深める理科の探究_小学校B[生命と地球]	8月19日	柏原
現代科学・技術につながる高等学校理科(SI単位と放射性核種)	8月19日	柏原
毛筆の範書の書き方と指導方法について	8月19日	柏原
コミュニケーション能力育成のための授業づくり	8月19日	天王寺
小学校における国語科授業づくりの基礎・基本(その2)	8月19日	天王寺
養護教諭ーフィジカルアセスメントと小中高生の健康課題	8月19日	天王寺
特別支援教育の現状と課題3	8月23日	柏原
観察・実験などを通して深める理科の探究_中学校[物理]	8月23日	柏原
地域学校協働と社会教育③	8月23日	天王寺
コミュニケーション能力育成のための授業づくり	8月23日	天王寺
養護教諭ー子どもの健康課題	8月23日	天王寺
文学の読みの系統的学習指導の開発	9月4日	天王寺
児童・生徒が楽しみながら学習に向かう歌唱授業のノウハウをマスターしよう	9月4日	天王寺
社会科地理教材の開発	9月11日	天王寺
ワークショップで学ぶ社会参加と社会形成を目指す社会科教育のための基礎理論	9月11日	天王寺
音楽科における資質・能力の育成をめざす教材研究と学習指導	9月11日	天王寺

各講習の詳細情報は募集要項でご確認ください。

■ 問い合わせ先

大阪教育大学 更新講習担当（学術連携課）

〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘4-698-1

tel 072-978-3558 fax 072-978-3554

E-mail koushin@bur.osaka-kyoiku.ac.jp

URL <https://osaka-kyoiku.ac.jp/foreducator/renkei/koushin/index.html>